

平成25年度
全国学力・学習状況調査結果について

平成25年9月10日（火）

山口県教育庁義務教育課

目 次

1 教科に関する結果 P 1

- ① 全体の結果
- ② 各教科の結果
- ③ 具体的な問題と解答状況

2 質問紙調査の結果 P 27

- ① 児童生徒質問紙
- ② 学校質問紙

《平成25年度全国学力・学習状況調査の概要》

○目 的 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

○調査期日 平成25年4月24日（水）

○調査方式 悉皆調査

○実施学校数・児童生徒数（山口県）

【小学校6年】公立小学校303校、特別支援学校2校 12,432人

【中学校3年】公立中学校154校、中等教育学校1校、
特別支援学校4校 11,759人

- 調査内容
- ① 教科に関する調査（国語、算数・数学）
 - ・主として「知識」に関する問題
 - ・主として「活用」に関する問題
 - ② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
 - ・児童生徒に対する調査
 - ・学校に対する調査

平成25年度全国学力・学習状況調査結果について

1 教科に関する結果

① 全体の結果

- 小・中学校ともに、国語、算数・数学のA・Bすべての区分において、平均正答率は、全国平均を上回る結果である。
- 中学校では、平成22年度の小学校6年生時点での調査結果と比較し、伸びている。

② 各教科の結果

ア 全国の平均正答数、平均正答率との比較

【小学校】

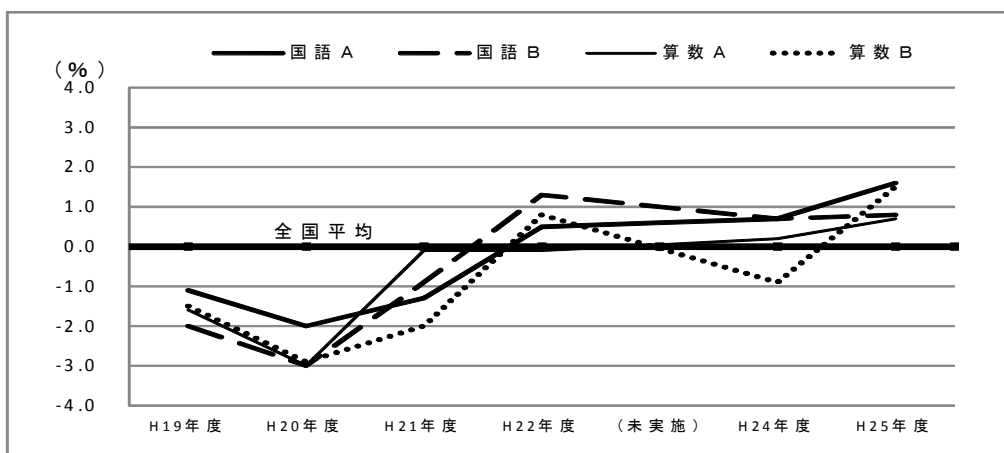
	平均正答数（問）		平均正答率（％）		
	山口県	全 国	山口県	全 国	全国との比較
国語A	11.6／18	11.3／18	64.3	62.7	+1.6
国語B	5.0／10	4.9／10	50.2	49.4	+0.8
算数A	14.8／19	14.7／19	77.9	77.2	+0.7
算数B	7.8／13	7.6／13	59.9	58.4	+1.5

【中学校】

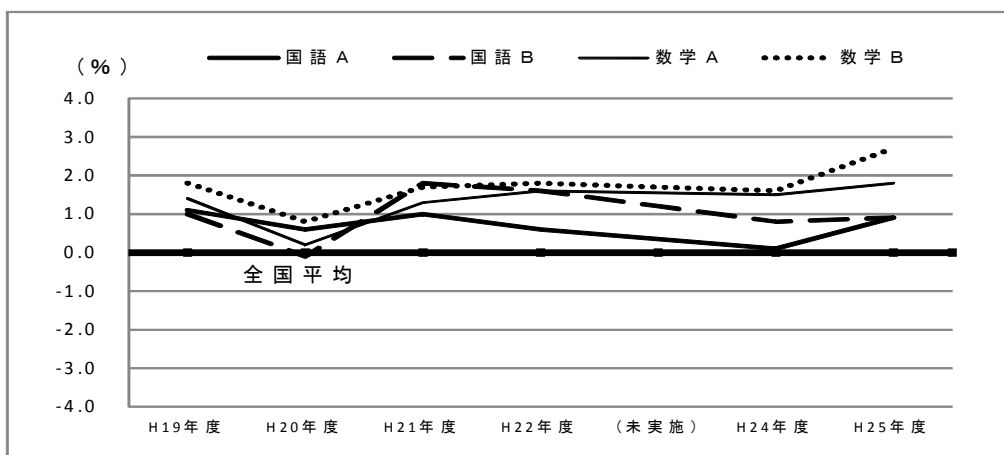
	平均正答数（問）		平均正答率（％）		
	山口県	全 国	山口県	全 国	全国との比較
国語A	24.7／32	24.4／32	77.3	76.4	+0.9
国語B	6.1／9	6.1／9	68.3	67.4	+0.9
数学A	23.6／36	22.9／36	65.5	63.7	+1.8
数学B	7.1／16	6.6／16	44.2	41.5	+2.7

イ 全国の平均正答率との経年比較

【小学校】※ 縦軸は、山口県と全国の平均正答率の差（%）を表している。



【中学校】



【参考】過去の調査での平均正答数及び平均正答率

※ 平成22年度、平成24年度については、文部科学省は、抽出調査であることを踏まえ、「平均正答率（推計値）」と誤差を含めた幅をもった数値「平均正答率の95%信頼区間」を併せて公表している。

【平成24年度】

小学校	平均正答数（問）		平均正答率（95%信頼区間）（%）	
	山口県	全国	山口県	全国
国語A	14.0/17	13.9/17	82.3 (81.7~82.9)	81.6 (81.4~81.7)
国語B	6.2/11	6.1/11	56.3 (55.3~57.4)	55.6 (55.4~55.8)
算数A	14.0/19	13.9/19	73.5 (72.6~74.4)	73.3 (73.1~73.5)
算数B	7.5/13	7.7/13	58.0 (57.0~59.1)	58.9 (58.7~59.1)
理科	14.7/24	14.6/24	61.2 (60.3~62.2)	60.9 (60.8~61.1)

中学校	平均正答数（問）		平均正答率（95%信頼区間）（%）	
	山口県	全国	山口県	全国
国語A	24.1/32	24.0/32	75.2 (74.7~75.8)	75.1 (75.0~75.2)
国語B	5.8/9	5.7/9	64.1 (63.4~64.8)	63.3 (63.2~63.4)
数学A	22.9/36	22.4/36	63.6 (62.8~64.4)	62.1 (62.0~62.3)
数学B	7.6/15	7.4/15	50.9 (49.8~51.9)	49.3 (49.2~49.5)
理科	13.7/26	13.3/26	52.6 (51.9~53.3)	51.0 (50.9~51.1)

【平成22年度】

小学校	平均正答数 (問)		平均正答率 (95%信頼区間) (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	12.6/15	12.5/15	83.8 (83.2~84.5)	83.3 (83.2~83.5)
国語B	7.9/10	7.8/10	79.1 (78.1~80.2)	77.8 (77.7~78.0)
算数A	14.1/19	14.1/19	74.1 (73.2~74.9)	74.2 (74.0~74.4)
算数B	6.0/12	5.9/12	50.1 (49.2~51.0)	49.3 (49.1~49.5)

中学校	平均正答数 (問)		平均正答率 (95%信頼区間) (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	26.5/35	26.3/35	75.7 (75.0~76.4)	75.1 (75.0~75.2)
国語B	6.7/10	6.5/10	66.9 (66.0~67.9)	65.3 (65.1~65.5)
数学A	23.8/36	23.3/36	66.2 (65.2~67.3)	64.6 (64.4~64.8)
数学B	6.3/14	6.1/14	45.1 (43.9~46.3)	43.3 (43.1~43.5)

【平成21年度】

小学校	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	12.4/18	12.6/18	68.6	69.9
国語B	5.0/10	5.1/10	49.6	50.5
算数A	14.1/18	14.2/18	78.6	78.7
算数B	7.4/14	7.7/14	52.8	54.8

中学校	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	25.7/33	25.4/33	78.0	77.0
国語B	8.4/11	8.2/11	76.3	74.5
数学A	21.1/33	20.7/33	64.0	62.7
数学B	8.8/15	8.5/15	58.6	56.9

【平成20年度】

小学校	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	11.4/18	11.8/18	63.4	65.4
国語B	5.7/12	6.1/12	47.5	50.5
算数A	13.1/19	13.7/19	69.2	72.2
算数B	6.3/13	6.7/13	48.7	51.6

中学校	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	25.2/34	25.0/34	74.2	73.6
国語B	6.1/10	6.1/10	60.7	60.8
数学A	22.8/36	22.7/36	63.3	63.1
数学B	7.5/15	7.4/15	50.0	49.2

【平成19年度】

小学校	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	14.5/18	14.7/18	80.6	81.7
国語B	6.0/10	6.2/10	60.0	62.0
算数A	15.3/19	15.6/19	80.5	82.1
算数B	8.7/14	8.9/14	62.1	63.6

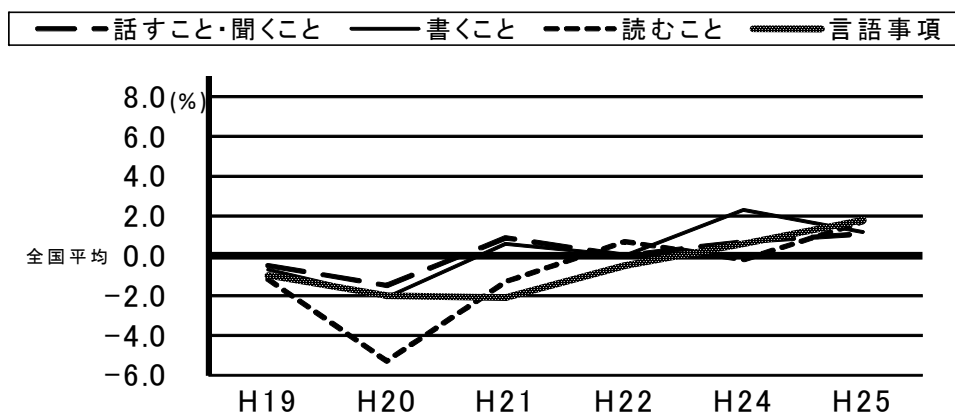
中学校	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	30.6/37	30.2/37	82.7	81.6
国語B	7.3/10	7.2/10	73.0	72.0
数学A	26.4/36	25.9/36	73.3	71.9
数学B	10.6/17	10.3/17	62.4	60.6

ウ 領域別平均正答率の全国との比較【小学校】

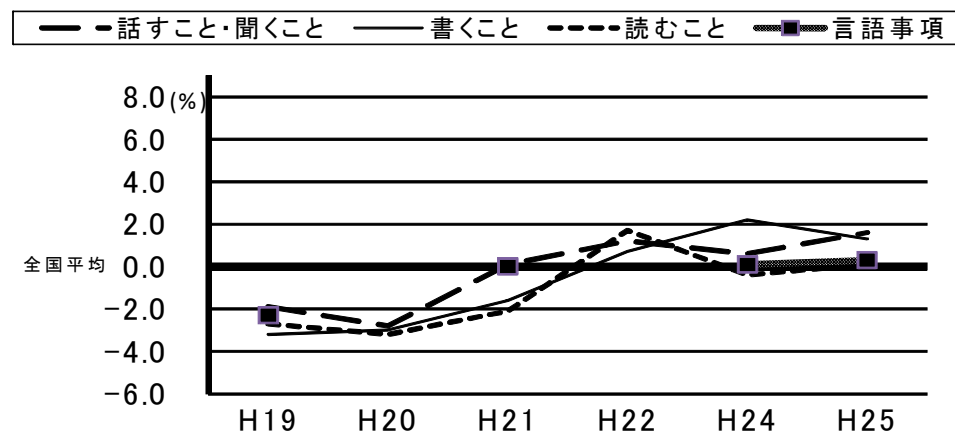
〔国語〕

- 国語「知識」に関する問題について、領域別に比較すると、すべての領域で全国平均を上回っており、特に「読むこと」に大きな伸びがみられる。また、国語「活用」に関する問題について、領域別に比較すると、すべての領域で全国平均を上回っている。

国語A（全国との比較）



国語B（全国との比較）



〔国語A〕

領域	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H24年度	H25年度
話すこと・聞くこと	-0.5	-1.5	0.9	0.0	0.7	1.1
書くこと	-0.7	-2.1	0.6	0.0	2.3	1.2
読むこと	-1.2	-5.3	-1.3	0.7	-0.2	1.7
言語事項*	-1.0	-2.0	-2.1	0.5	0.6	1.8

〔国語B〕

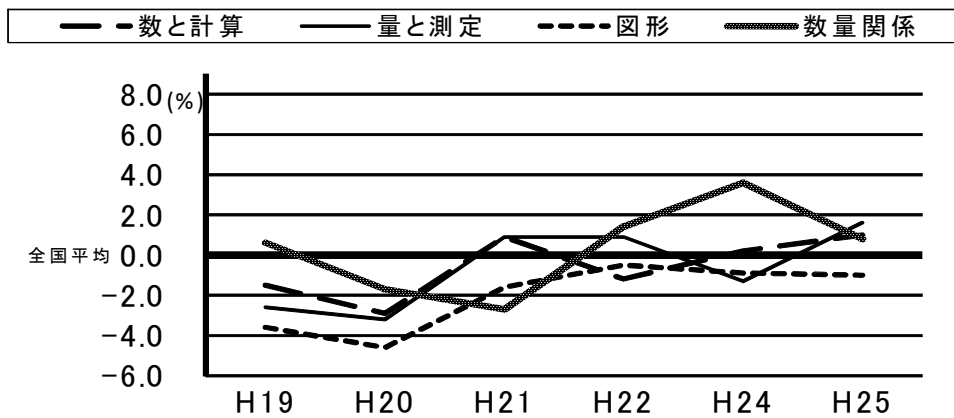
領域	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H24年度	H25年度
話すこと・聞くこと	-1.9	-2.8	0.1	1.2	0.6	1.6
書くこと	-3.2	-3.0	-1.6	0.7	2.2	1.3
読むこと	-2.7	-3.2	-2.1	1.7	-0.4	0.1
言語事項*	-2.3	-2.0	-2.1	0.0	0.1	0.3

※「言語事項」とは、古典、文法、漢字・ローマ字、書写等に関する内容。平成24年度からは「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」。

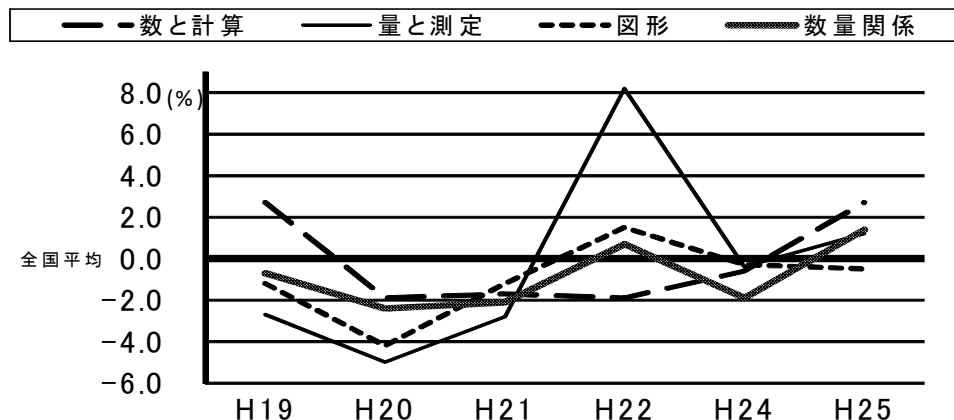
〔算数〕

- 算数「知識」に関する問題については、「量と測定」に大きな伸びがみられるものの、「図形」で全国平均を下回っている。また、算数「活用」に関する問題については、「数と計算」「数量関係」に大きな伸びがみられるものの、「図形」で全国平均を下回っている。

算数A（全国との比較）



算数B（全国との比較）



〔算数A〕

領域	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H24年度	H25年度
数と計算	-1.5	-2.9	0.9	-1.2	0.2	1.0
量と測定	-2.6	-3.2	0.9	0.9	-1.3	1.6
図形	-3.6	-4.6	-1.6	-0.5	-0.9	-1.0
数量関係	0.6	-1.7	-2.7	1.4	3.6	0.8

〔算数B〕

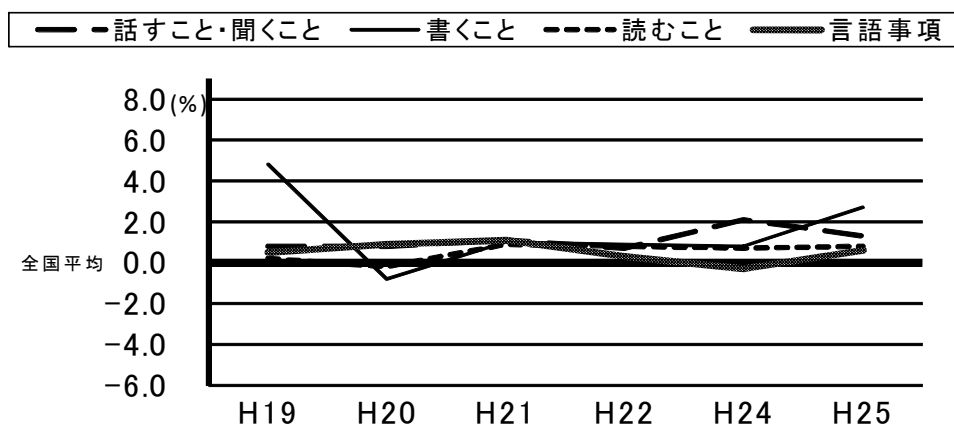
領域	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H24年度	H25年度
数と計算	2.7	-1.9	-1.7	-1.9	-0.6	2.7
量と測定	-2.7	-5.0	-2.8	8.2	-0.4	1.2
図形	-1.2	-4.2	-1.2	1.5	-0.3	-0.5
数量関係	-0.7	-2.4	-2.1	0.7	-1.9	1.4

エ 領域別平均正答率の全国との比較【中学校】

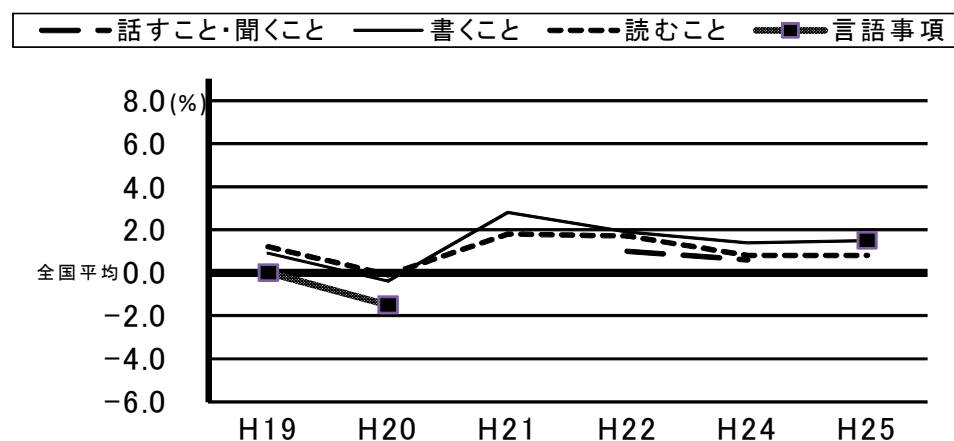
〔国語〕

- 国語「知識」に関する問題について、領域別に比較すると、すべての領域で全国平均を上回っており、特に「書くこと」に大きな伸びがみられる。また、国語「活用」に関する問題について、領域別に比較すると、すべての領域で全国平均を上回っている。

国語A（全国との比較）



国語B（全国との比較）



〔国語A〕

領域	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H24年度	H25年度
話すこと・聞くこと	0.8	0.8	1.1	0.7	2.1	1.3
書くこと	4.8	-0.8	1.0	0.9	0.8	2.7
読むこと	0.2	-0.2	0.9	0.8	0.7	0.8
言語事項*	0.5	0.9	1.1	0.3	-0.3	0.6

〔国語B〕

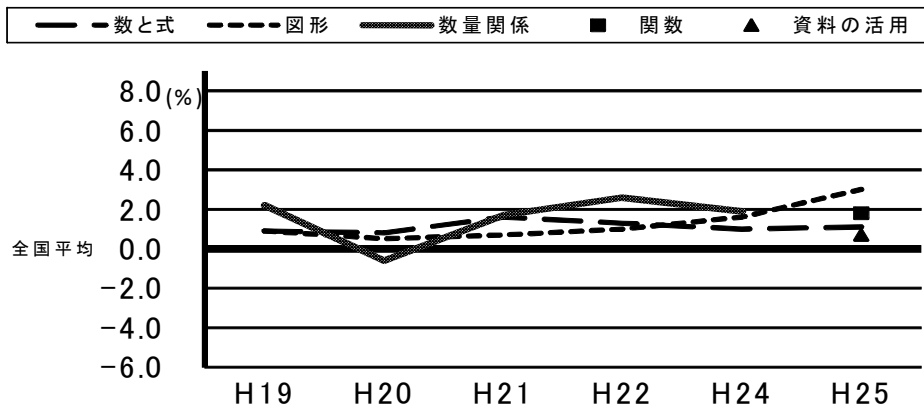
領域	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H24年度	H25年度
話すこと・聞くこと	1.6	1.0	0.6	1.0	0.6	1.0
書くこと	0.9	-0.4	2.8	1.9	1.4	1.5
読むこと	1.2	-0.1	1.8	1.7	0.8	0.8
言語事項*	0.0	-1.5	1.5	1.5	1.5	1.5

※「言語事項」とは、古典、文法、漢字、書写等に関する内容。平成25年度からは「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」。

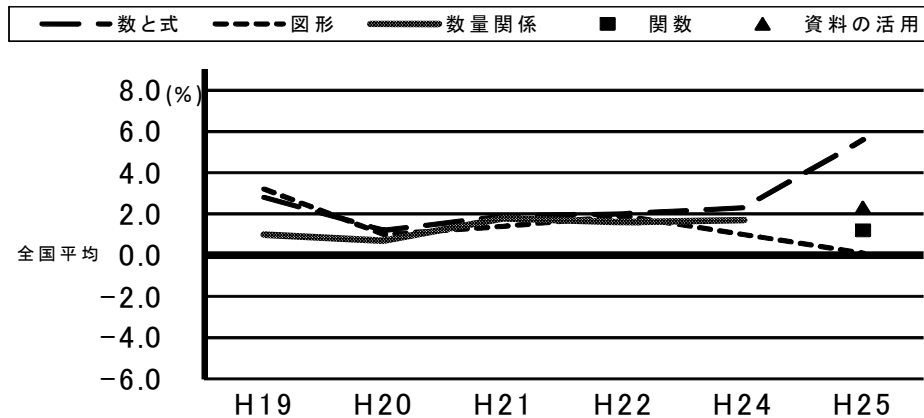
〔数学〕

- 数学「知識」に関する問題については、すべての領域で、全国平均を上回っている。また、数学「活用」に関する問題については、すべての領域で全国平均を上回っており、特に「数と式」に大きな伸びがみられる。

数学A（全国との比較）



数学B（全国との比較）



〔数学A〕

領域	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H24年度	H25年度
数と式	0.9	0.8	1.6	1.3	1.0	1.1
図形	0.9	0.5	0.7	1.0	1.6	3.0
数量関係※	2.2	-0.6	1.7	2.6	1.9	1.8
						0.7

〔数学B〕

領域	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H24年度	H25年度
数と式	2.8	1.2	1.9	2.0	2.3	5.6
図形	3.2	1.0	1.4	1.9	1.0	0.1
関数	1.0	0.7	1.8	1.6	1.7	1.2
資料の活用	1.0	0.7	1.8	1.6	1.7	2.3

※「数量関係」の領域は、平成25年度から「関数」と「資料の活用」の2領域に分けられている。

オ 正答数ごとの分布

【小学校 国語】

- 「知識」に関する問題については、全国と比べ正答数の多い児童の割合が高く、正答数の少ない児童の割合が低い。
- 「活用」に関する問題については、ほぼ全国と同様の分布状況にあるが、全国と比べ正答数の多い児童の割合がやや高い。

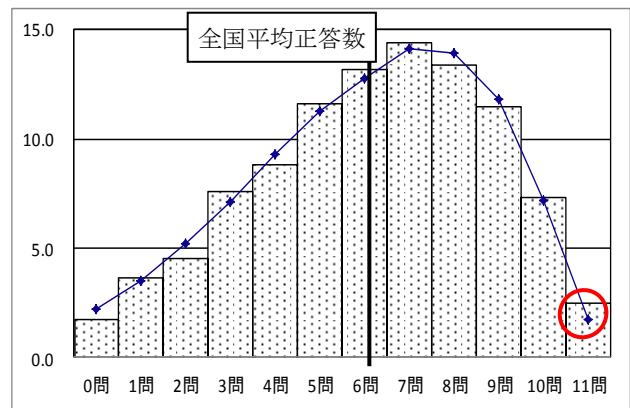
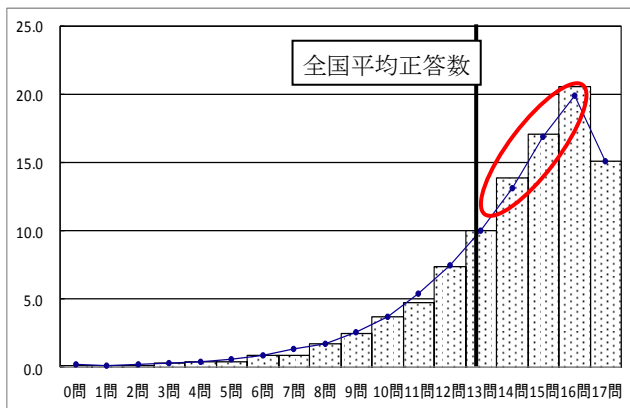
○ 「知識」に関する問題

○ 「活用」に関する問題

平成24年度

【国語A】

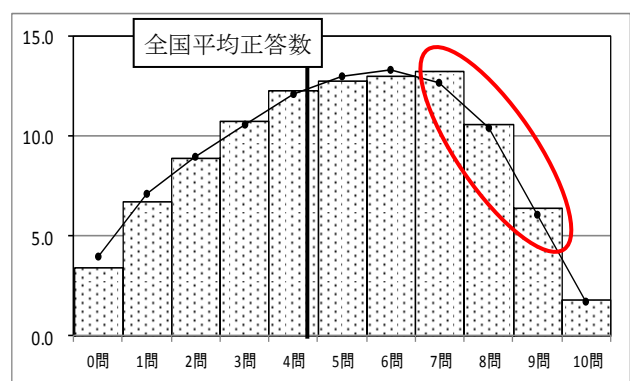
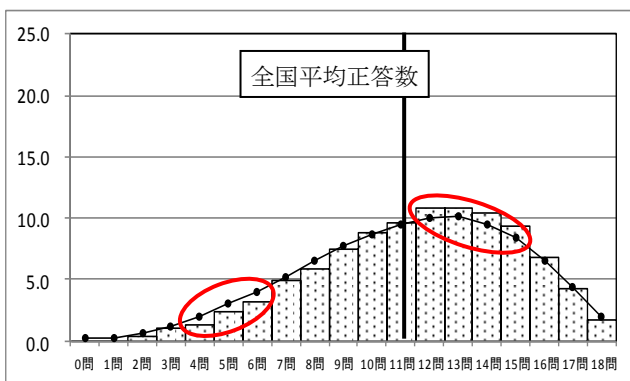
【国語B】



平成25年度



【国語A】


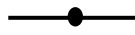
【国語B】



〔グラフについて〕

横軸は生徒が正答した問題数、縦軸は正答数ごとの生徒の割合（％）を示している。

 望ましい部分
 課題と見られる部分

凡例  山口県
 全国

【小学校 算数】

- 「知識」に関する問題については、ほぼ全国と同様の分布状況にあるが、全国と比べ正答数の多い児童の割合がやや高い。
- 「活用」に関する問題については、ほぼ全国と同様の分布状況にあるが、全国と比べ正答数の多い児童の割合がやや高い。
- 「知識」「活用」のいずれについても、24年度に比べ、全国平均より正答数の多い児童の割合が増加している。

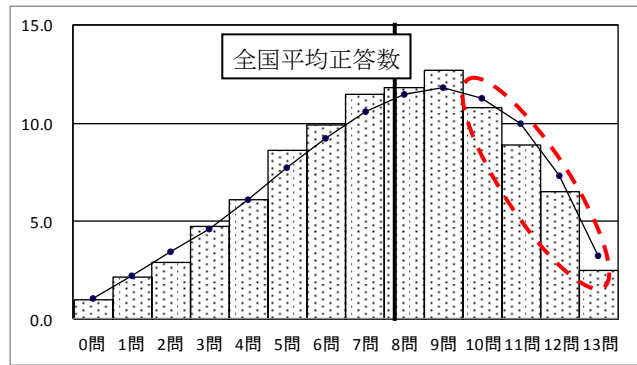
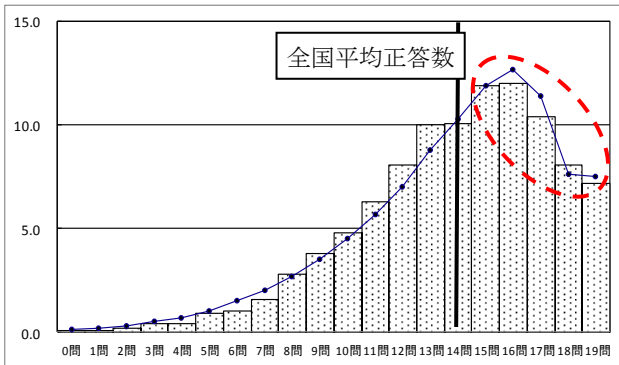
○ 「知識」に関する問題

○ 「活用」に関する問題

平成24年度

【算数A】

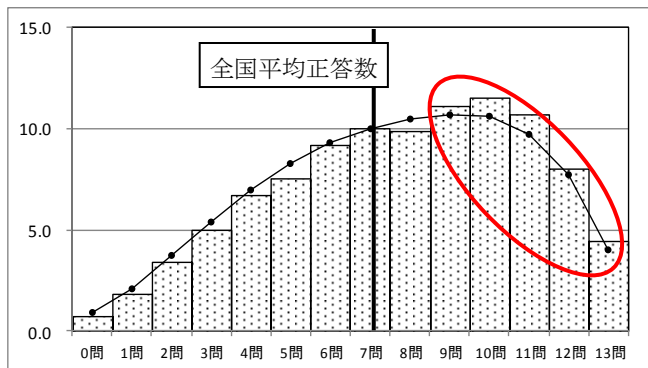
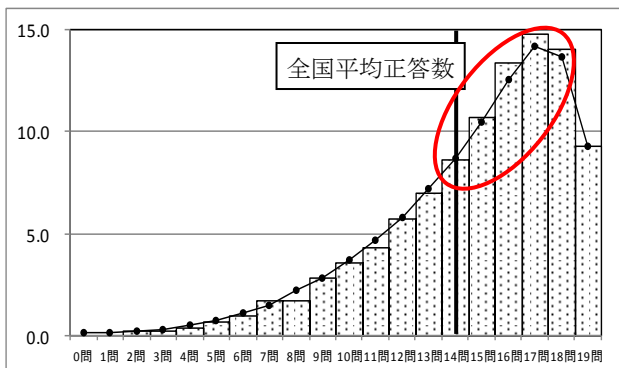
【算数B】



平成25年度

【算数A】

【算数B】



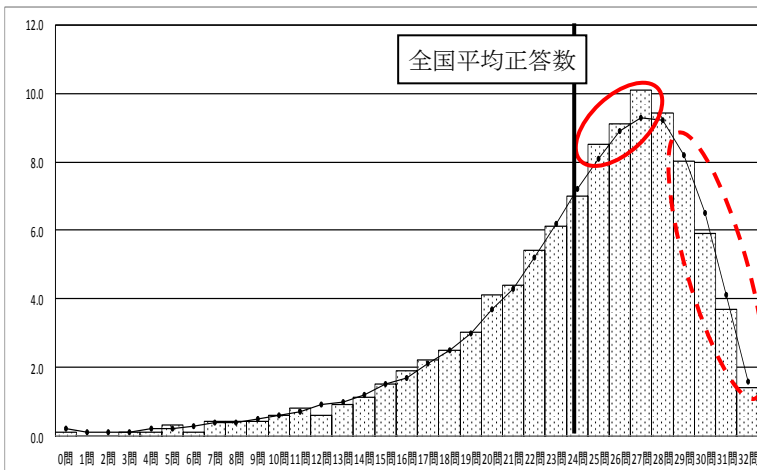
【中学校 国語】

- 「知識」に関する問題については、ほぼ全国と同様の分布状況にあるが、全国と比べ正答数の多い生徒の割合がやや高い。24年度に比べ、全国平均より正答数の多い生徒の割合が増加している。
- 「活用」に関する問題については、ほぼ全国と同様の分布状況にあるが、全国と比べ正答数の多い生徒の割合がやや高い。

○ 「知識」に関する問題

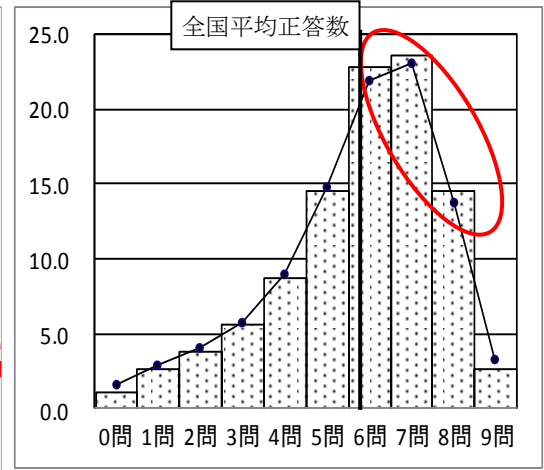
平成24年度

【国語A】



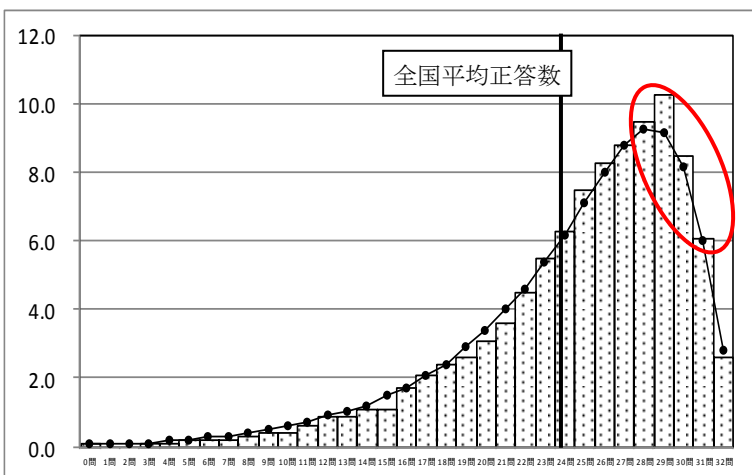
○ 「活用」に関する問題

【国語B】

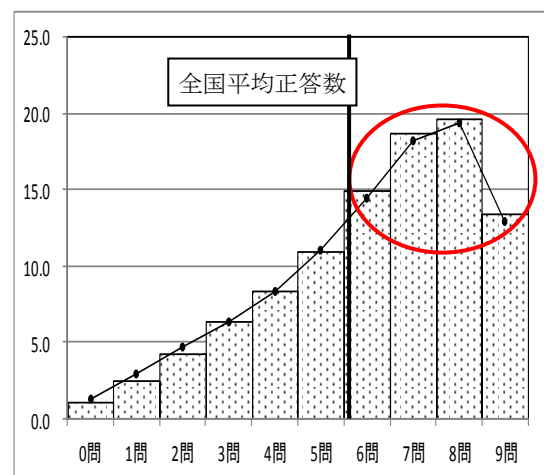


平成25年度

【国語A】



【国語B】



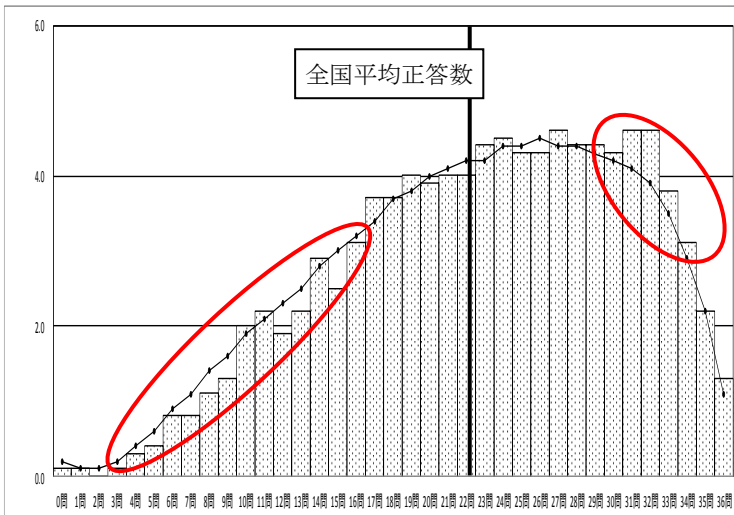
【中学校 数学】

- 「知識」に関する問題については、全国と比べ正答数の多い生徒の割合が高く、正答数の少ない生徒の割合が低い。
- 「活用」に関する問題については、全国と比べ正答数の多い生徒の割合が高く、正答数の少ない生徒の割合が低い。24年度に課題であった、9割以上の正答率の生徒の割合も、本年度は全国と同程度になっている。

○ 「知識」に関する問題

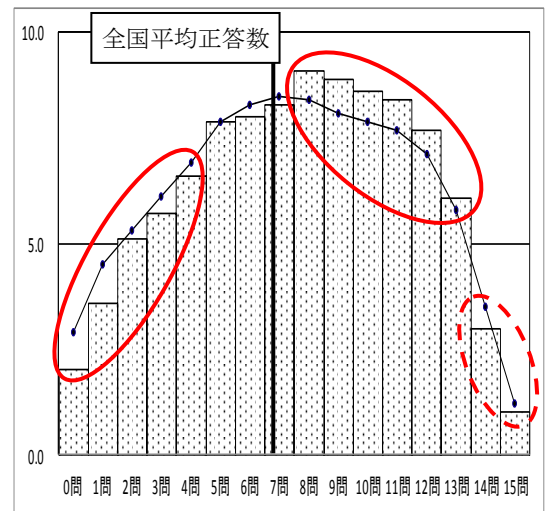
平成24年度

【数学A】



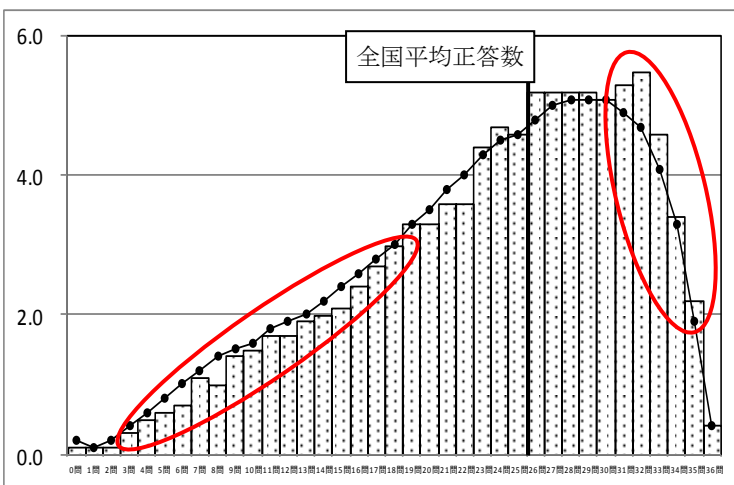
○ 「活用」に関する問題

【数学B】

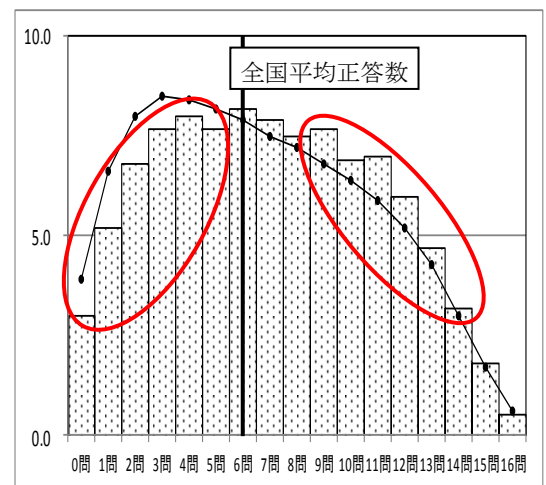


平成25年度

【数学A】



【数学B】



カ 各教科の特徴

① 小学校国語

国語Aについては、平均正答率が64.3%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。国語Bについては、平均正答率が50.2%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

【相当数の児童ができている点】

- (A) 第5学年までに学習した漢字を読むこと
- (A) 接続語のもつ働きを理解すること

【課題のある点】

- (A) 文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くこと
- (B) 目的や意図に応じ、複数の内容を関係付けながら自分の考えを具体的に書くこと

② 小学校算数

算数Aについては、平均正答率が77.9%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。算数Bについては、平均正答率が59.9%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

【相当数の児童ができている点】

- (A) 整数や分数の四則計算をすること
- (B) 位置を表す縦と横の二つの要素の意味（座標の考え方）を解釈し、位置を特定すること

【課題のある点】

- (A) 単位量当たりの大きさを求める除法の意味を理解すること
- (B) 割合が一定のときに、もとにする量の大小から比べる量の大小を判断し、その理由を記述すること

③ 中学校国語

国語Aについては、平均正答率が77.3%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。国語Bについては、平均正答率が68.3%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用にやや課題が見られる。

【相当数の生徒ができている点】

- (A) 第2学年までに学習した漢字を読むこと
- (A) 文脈の中で敬語を適切に使うこと

【課題のある点】

- (A) 比喩を用いた表現について理解すること
- (B) 文章の構成や表現の特徴を捉えること

④ 中学校数学

数学Aについては、平均正答率が65.5%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。数学Bについては、平均正答率が44.2%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

【相当数の生徒ができている点】

- (A) () を含む正の数と負の数の計算をすること
- (A) 見取図、投影図から空間図形を読み取ること

【課題のある点】

- (A) 関数の意味を理解すること
- (B) 身近な事象を数学的に捉え、他の事象の中から同様な関係にあるものを選ぶこと

③ 具体的な問題と解答状況

○相当数の児童ができている点

【小学校 国語A】

○ 第5学年までに学習した漢字を読むことについて、正答率が高い。

1 _____ 部の漢字の読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

(1) 乗り物の 券 を買う。

【正答】 1 (1) けん

	正答率
山口県	99.2%
全 国	98.9%

【小学校 国語A】

○ 接続語のもつ働きを理解することについて、正答率が高い。

放送委員会の役員を決める話し合いをした。ぼくは、委員長を任されることになった。新しく委員になった五年生は、放送機器の使い方が分からなくて不安そうにしていたので、ぼくは、これまでの経験を生かして、いろいろなことを教えてあげたいと思った。

3 ニ(2) _____ 部を二つの内容に分けると、「だから」と同じような意味の別の言葉を使うとすると、どのような言葉がふさわしいですか。次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 しかし
- 2 また
- 3 ところで
- 4 それで

【正答】 3 ニ(2) 4

	正答率
山口県	84.4%
全 国	83.3%

●課題のある点
【小学校 国語A】

○ 文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くことについて課題がみられる。

二 【文章の一部】の中の_____部を、主語に着目して二つの内容に分けて書き直します。つなぎ言葉には、「だから」を使います。

(1) 一つ目の文の終わりの七文字と、二つ目の文の「だから、」に続く七文字を書きましょう。なお、読点（、）も字数にふくみます。

【正答例】 ③ 二 (1)

そうにしていた（。だから、）ぼくは、これま

	正答率
山口県	25.4%
全 国	23.4%

【文章の一部】

放送委員会の役員を決める話し合いをした。ぼくは、委員長を任されることになった。新しく委員になった五年生は、放送機器の使い方が分からなくて不安そうにしていたので、ぼくは、これまでの経験を生かして、いろいろなことを教えてあげたいと思った。

③ 次の「文章の一部」は、六年生の高島さんが五年生のときから続けている放送委員の仕事について書いたものです。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【参考】類似過去問題

平成21年度 全国学力・学習状況調査
小学校国語A より

【正答例】 ⑧

そうにしていた（。だから、）ぼくは、これま

	正答率
山口県	13.4%
全 国	14.7%

※解答は、解答用紙に書きましょう。

。だから、

【文章の一部】

①放送委員会の役員を決める話し合いをした。②ぼくは、委員長を任されることになった。③新しく委員になった五年生は、放送機器の使い方が分からなくて不安そうにしていたので、ぼくは、これまでの経験を生かして、いろいろなことを教えてあげたいと思った。

⑧ 六年生の高島さんは、五年生のときから入っている放送委員会のことを文章に書きました。読み直した後、③の文について、「だから」を使って二つの文に分けて書き直すことにしました。「だから」を使って二つの文に分けたときの前の文の終わりの七文字と後の文の始めの七文字を書きましょう。

【小学校 国語B】

○ 目的や意図に応じ、複数の内容を関係付けながら自分の考えを具体的に書くことに課題がみられる。

2 三

【正答例】

2 三

現在では、型物の開発が進んでいます。また、中間色も使ったカラフルな花火を作ったり、音楽に合わせて打ち上げたりしています。長い伝統を受けつぎ、新たなことにちょう戦する花火師さんたちの思いに感動しました。(100字)

	正答率
山口県	19.5%
全 国	17.8%

- 取り上げた内容について、あなたが考えたことを具体的に書くこと。
 ○ 書き出しの文に続けて、八十字以上、百字以内にまとめて書くこと。なお、書き出しの文は、字数にはふくみません。
- 「編集会議での町田さんと山下さんの意見」を受け、「下書きの一部」の「2 打ち上げ花火の種類」と「3 花火師の小野さんの声」の「イ つくり出す伝統」の両方から内容をとり上げて書くこと。

【編集会議での町田さんと山下さんの意見】

町田さん 「4 まとめ」には、題名「打ち上げ花火の伝統」に合う内容を書いたほうがいいと思うわ。書き出しの文（「打ち上げ花火は、…伝統といえます。」）は、「歴史」に注目し、「1 打ち上げ花火の歴史」の内容をまとめているわね。

山下さん それに続く内容は、「現在」の打ち上げ花火に注目し、「2 打ち上げ花火の種類」と「3 花火師の小野さんの声」の「イ つくり出す伝統」の中に書かれている。現在における打ち上げ花火の形や色、打ち上げるときのおふろを取り上げて書いたほうがいいね。そして、最後に考えたことをまとめて書いてらどうか。

打ち上げ花火は、およそ400年もの歴史をもった、日本のすばらしい伝統といえます。

80字 100字

※上の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
 ※◆の印から書きましょう。どちらゆうで行を変えないで、続けて書きましょう。

三 今村さんたちは、「4 まとめ」の「意見」を受け、書き出しの文に続く内容を考えました。おどの条件に合わせて書きましょう。

C

【参考】類似過去問題

平成21年度 全国学力・学習状況調査 小学校国語Bより

1 二

【正答例】 1 二

第一小学校の六年生の平均タイムは、男子も女子も昭和六十二年よりも平成二十一年の方がおそくなっていた。このことから、ぼくたちの学校でも記事と同じように、平均タイムがおそくなっていることが分かった。(97字)

	正答率
山口県	16.7%
全 国	17.7%

100字 80字

（注）※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

- 第一小学校の六年生の平均タイムの変化が分かるように書くこと
 ○ 報告文の「一 調べた理由」に書かれた内容を結び付けて書くこと
 ○ 八十字以上百字以内にまとめて書くこと

二 山本さんは、報告文の「A」の中に、調べて分かったことを書きました。あなたならどのような内容を書きますか。次の条件に合わせて書きましょう。

○相当数の児童ができている点

【小学校 算数A】

○ 整数や分数の四則計算をすることについて、正答率が高い。

1

(1) $243 - 65$

【正答】 1 (1) 178

	正答率
山口県	89.0%
全 国	88.2%

(5) $16 - (6 + 3)$

【正答】 1 (5) 7

	正答率
山口県	95.1%
全 国	94.4%

(6) $2\frac{5}{7} + 1\frac{1}{7}$

【正答】 1 (6) $3\frac{6}{7}$

	正答率
山口県	85.3%
全 国	88.9%

(7) $\frac{2}{9} \times 4$

【正答】 1 (7) $\frac{8}{9}$

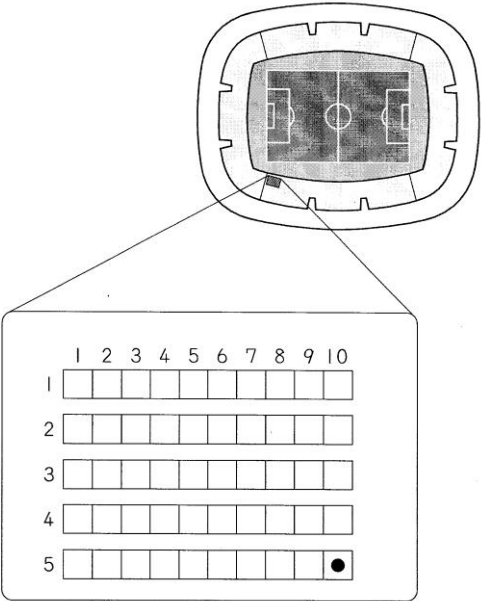
	正答率
山口県	90.6%
全 国	89.5%

【小学校 算数B】

○ 位置を表す縦と横の二つの要素の意味（座標の考え方）を解釈し位置を特定することについて、正答率が高い。

4(2)

サッカーに興味をもったひろきさんは、試合をみに行きました。ひろきさんは2列4番の席を探しています。下の図の●の席は5列10番でした。2列4番はどの席ですか。解答用紙のあてはまる席に○をかきましょう。



【正答】 4 (2)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1										
2				○						
3										
4										
5										●

	正答率
山口県	94.4%
全 国	94.2%

●課題のある点

【小学校 算数A】

○ 単位量当たりの大きさを求める除法の意味を理解することに課題がみられる。

4

AとBの2つのシートがあります。



下の表は、シートの上にはわっている人数とシートの面積を表しています。

すわっている人数とシートの面積

	人数(人)	面積(m ²)
A	12	6
B	8	5

どちらのシートのほうがこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

$$A \quad 12 \div 6 = 2$$

$$B \quad 8 \div 5 = 1.6$$

上の計算からどのようなことがわかりますか。次の 1 から 4 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 1 m² あたりの人数は 2 人 と 1.6 人 なので、Aのほうがこんでいる。
- 2 1 m² あたりの人数は 2 人 と 1.6 人 なので、Bのほうがこんでいる。
- 3 1 人 あたりの面積は 2 m² と 1.6 m² なので、Aのほうがこんでいる。
- 4 1 人 あたりの面積は 2 m² と 1.6 m² なので、Bのほうがこんでいる。

【正答】 4 1

	正答率
山口県	49.6%
全 国	50.0%

【参考】類似過去問題 平成22年度 全国学力・学習状況調査 小学校算数Aより

2

次の問題に答えましょう。

- (1) 8 mの重さが4 kgの棒があります。
この棒の1 mの重さは何kgですか。
求める式と答えを書きましょう。

【正答例】 2 (1)

式 $4 \div 8 = 0.5$

答え 0.5 kg

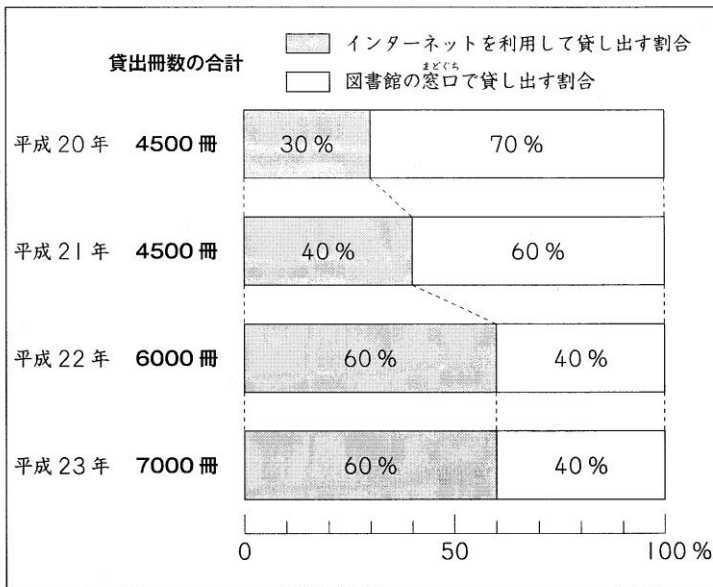
	正答率
山口県	54.6%
全 国	54.1%

【小学校 算数B】

○ 割合が一定のときに、もとにする量の大小から比べる量の大小を判断し、その理由を記述することに課題がみられる。

5(2)

貸出冊数の合計とインターネットを利用した割合



$$\text{貸出冊数の合計} \times \frac{\text{インターネットを利用した割合}}{100} = \text{インターネットの貸出冊数}$$

この式を使って、かずやさんとたまきさんは、平成20年と平成21年を比べました。



かずやさんの考え

30%と40%を小数で表すと0.3と0.4になります。
 $4500 \times 0.3 = 1350$ なので平成20年は1350冊です。
 $4500 \times 0.4 = 1800$ なので平成21年は1800冊です。
 だから、平成21年のほうが増えています。



たまきさんの考え

30%と40%を小数で表すと0.3と0.4になります。
 4500×0.3 と 4500×0.4 を比べると、もとにする量は同じで、割合は大きくなっています。
 だから、平成21年のほうが増えています。

平成22年と平成23年を比べると、インターネットの貸出冊数は増えていますか。下の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだだけを、2人の考えのどちらか一方をもとにして、言葉と数や式を使って書きましょう。

- 1 平成22年より平成23年のほうが増えている。
- 2 平成22年より平成23年のほうが減っている。
- 3 平成22年と平成23年は変わらない。

【正答例】 5 (2)

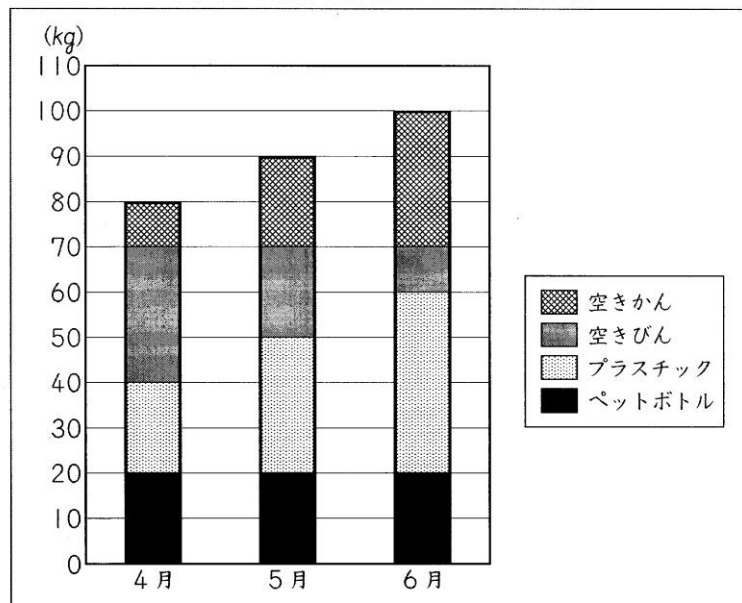
番号 1

わけ 60%を小数で表すと0.6になります。 6000×0.6 と 7000×0.6 を比べると、割合は同じで、もとにする量は大きくなっています。だから、平成23年のほうが増えています。

	正答率
山口県	46.3%
全国	44.4%

5

リサイクル活動で集めたものの月ごとの重さ



(3) 4月の全体の重さをもとにしたペットボトルの重さの割合と、6月の全体の重さをもとにしたペットボトルの重さの割合を比べると、どのようなことが言えますか。

下の **1** から **3** までの中から正しいものを一つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを、言葉や式を使って書きましょう。

- 1 ペットボトルの重さの割合は、4月のほうが大きい。
- 2 ペットボトルの重さの割合は、4月と6月で同じ。
- 3 ペットボトルの重さの割合は、6月のほうが大きい。

【正答例】 5 (3)

番号 1

わけ ペットボトルの重さの割合は、ペットボトルの重さ÷全体の重さ で求められます。ペットボトルの重さは4月と6月で同じだけれど、全体の重さは、4月のほうが6月より小さいです。

だから、ペットボトルの重さの割合は、4月のほうが大きいです。

	正答率
山口県	12.0%
全国	17.7%

○相当数の生徒ができている点

【中学校 国語A】

○ 第2学年までに学習した漢字を読むことについて、正答率が高い。

- 8 二 文中の _____ 線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。
 3 山々が連なる。

【正答】 8 二 3 つら (なる)

	正答率
山口県	91.4%
全 国	89.4%

【中学校 国語A】

○ 文脈の中で敬語を適切に使うことについて、正答率が高い。

- 8 五 2

五 次は、留学生のアンさんと先生との会話です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

アン 母がイギリスにお帰りにりました。
 先生 寂しくなりますね。
 アン 先生、これは母の手作りのクッキーです。どうぞ、
 先生 ありがとうございます。

2 に入る敬語として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

1 いただいでください
 2 めしあがつてください
 3 おっしゃってください
 4 いらっしゃってください

【正答】 8 五 2 2

	正答率
山口県	92.0%
全 国	91.3%

●課題のある点

【中学校 国語A】

○ 比喩を用いた表現について理解することに、課題がみられる。

8 七1

次は、「さくら さくら」の歌詞です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

花ざかり	さくら	朝日に	かすみか	見わたす	野山も	さくら	さくら
	さくら	にほふ	雲か	かぎり	里も	さくら	さくら

1 _____線部「かすみか 雲か」とありますが、ここで「かすみ」や「雲」のように見えたものは何ですか。本文中から探し、抜き出さなさい。

【正答例】 8 七1
さくら

	正答率
山口県	51.4%
全国	52.4%

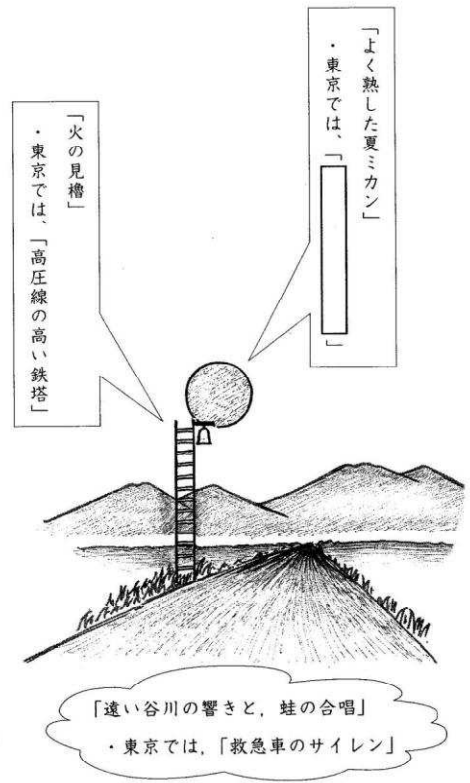
【参考】類似過去問題 平成24年度 全国学力・学習状況調査 中学校国語A より

3 -

次は、「ぼく」が見ている情景を、東京の情景と対応させて整理したものです。□に当てはまる言葉を本文中から探し、抜き出さなさい。

【正答例】 3 -
使い古したゴルフボール

	正答率
山口県	86.4%
全国	85.9%



○ 文章の構成や表現の特徴を捉えることに、課題がみられる。

3

次は、中学三年生の小川さんが興味をもった「新聞記事」と、それに関連して採した情報を小川さんがまとめた「資料」です。
これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【新聞記事】

漢字、正確に書けますか？

文化庁 国語に関する世論調査

漢字を正確に書く力が衰えた

年代	平成13年度調査	平成23年度調査(今回)
16-19歳	26.4	48.7
20代	44.1	74.9
30代	57.7	77.6
40代	51.8	78.5
50代	45.1	71.7
60歳以上	26.5	55.6

調査では、携帯電話や電子メールなどの普及によって「漢字を正確に書く力が衰えた」と感じる人が66・5%に上り、平成13年度調査時より25・2%増えたことが20日、文化庁の「平成23年度国語に関する世論調査」で分かった。

調査では、携帯電話や電子メールなどの普及による情報交換手段の多様化が、日常生活に影響を与えている例として思い当たることを複数選択で質問。その結果「漢字を正確に書く力が衰えた」と回答した人が大幅に増えた。年齢別に見ると、20代と50代で7割台となっており、平成13年度には2割台だった16歳と19歳と60歳以上でも、それぞれ、5割弱と5割台半ばとなっている。

また、全ての年代で平成13年度調査の結果よりも今回の調査結果の割合の方が高くなっており、最も差の小さい30代で19・9%、最も差の大きい20代では、30・8%の差となっている。

このほか「手紙やはがきは余り利用しないようになった」が15・6%増の57・2%、「手で字を書くことが面倒くさく感じるようになった」が10・1%増の42・0%となった。

中学校の国語科教諭(47)は「似た形の文字の使い分けや同じ読み方をする語句の区別などについては、今後も注意して教え、情報機器と上手に付き合えるようにさせたい」と話した。

平成24年9月21日(金)「全国新聞」朝刊より

一 【新聞記事】の書き方の特徴を説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 始めに要点をまとめて述べた上で、具体的な数値を取り上げて詳しく書いている。
- 2 始めに書き手の意見を述べた上で、複数の見方を取り上げて多面的に書いている。
- 3 問題の解決方法を見出しで示した上で、グラフを用いて分かりやすく書いている。
- 4 最新の情報を見出しで示した上で、出来事の流れを時間の経過に沿って書いている。

【正答】 3 -

1

	正答率
山口県	60.5%
全国	61.0%

3 中学生の川名さんは、小学生に「二ひきの蛙」を朗読することになりました。次は、「朗読する物語」と朗読するために気を付けることを書いた「川名さんのメモ」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【川名さんのメモ】

○……朗読の仕方の工夫

▼……理由

○ 「黄色だね」のあとに間を取って、からかうような口調で読む。
▼ はたけでばったりゆきあつた二ひきの蛙が、けんかを始めるきっかけになる言葉だから。

【朗読する物語】

二ひきの蛙

新美 南吉

緑の蛙と黄色の蛙が、はたけのまんなかでばったりゆきあいました。

「やあ、きみは黄色だね。きたない色だ。」

と緑の蛙がいました。

「きみは緑だね。きみはじぶんを美しいと思っているのかね。」

と黄色の蛙がいました。

こんなふうに話しあっていると、よいことは起こりません。二ひきの蛙はどうとうけんかをはじめました。

緑の蛙は黄色の蛙の上にとびかかっていきました。この蛙はとびかかるのが得意でありました。

黄色の蛙はあとあしで砂をけとばしましたので、あいてはたびたび目玉から砂をはらわねばなりませんでした。

するとそのとき、寒い風がふいてきました。

一部省略

一 この物語について説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 二ひきの蛙が協力して困難を乗り越える様子を、音を表す言葉を用いてリズムよく書いている。
- 2 二ひきの蛙が人も蛙も同じ生物だと悟る様子を、動作を表す言葉を用いて客観的に書いている。
- 3 二ひきの蛙が友情を再確認していく様子を、緑の蛙の立場から話し言葉を用いて書いている。
- 4 二ひきの蛙がけんかをして仲直りする様子を、会話を多く用いて平易な言葉で書いている。

【正答】 3 -
4

	正答率
山口県	61.2%
全国	61.6%

○相当数の生徒ができている点

【中学校 数学A】

○ () を含む正の数と負の数を計算することについて、正答率が高い。

1

(2) $5 \times (4 - 7)$ を計算しなさい。

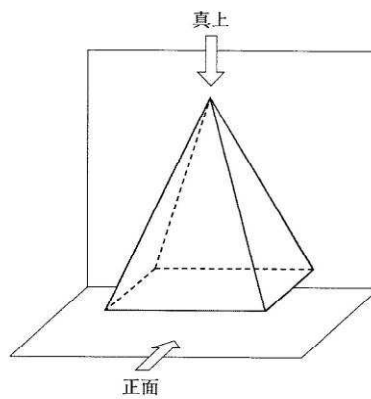
【正答】 1 (2) -15

	正答率
山口県	90.1%
全国	87.5%

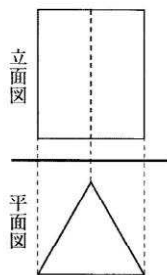
○ 見取図、投影図から空間図形を読み取ることについて、正答率が高い。

5

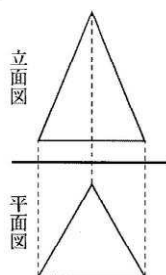
(2) 右の図は、ある立体の見取図です。この立体の投影図が、下のアからオまでの中にあります。正しいものを1つ選びなさい。



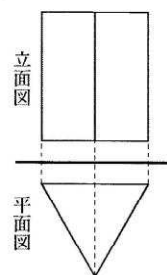
ア



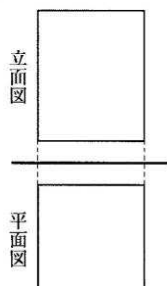
イ



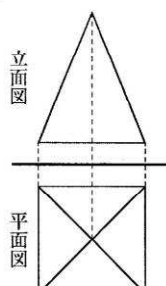
ウ



エ



オ



【正答】 5 (2) オ

	正答率
山口県	88.0%
全国	85.0%

●課題のある点

【中学校 数学A】

○ 関数の意味を理解することに課題がみられる。

9 下のアからオまでの中に、 y が x の関数であるものがあります。
正しいものを1つ選びなさい。

ア 生徒数が x 人の学校の校庭の面積 y m^2

イ 底面積が x cm^2 の直方体の体積 y cm^3

ウ 身長が x cm の人の体重 y kg

エ 自然数 x の倍数 y

オ 整数 x の絶対値 y

【正答】 9 オ

	正答率
山口県	13.5%
全国	13.8%

【参考】類似過去問題 平成23年度 全国学力・学習状況調査予定問題 数学Aより

9 下の表は、定形外郵便物の料金表です。この表の重量と料金の関係について、下のアからオまでの中から正しいものを1つ選びなさい。

重量	50 g まで	100 g まで	150 g まで	250 g まで	500 g まで	1 kg まで	2 kg まで	4 kg まで
料金	120 円	140 円	200 円	240 円	390 円	580 円	850 円	1150 円

定形外郵便物で扱っている重量は4 kg までです。

ア 料金は重量に比例する。

イ 料金は重量に反比例する。

ウ 料金は重量の一次関数である。

エ 料金は重量の関数であるが、比例、反比例、一次関数のいずれでもない。

オ 料金は重量の関数ではない。

【正答】 9 エ

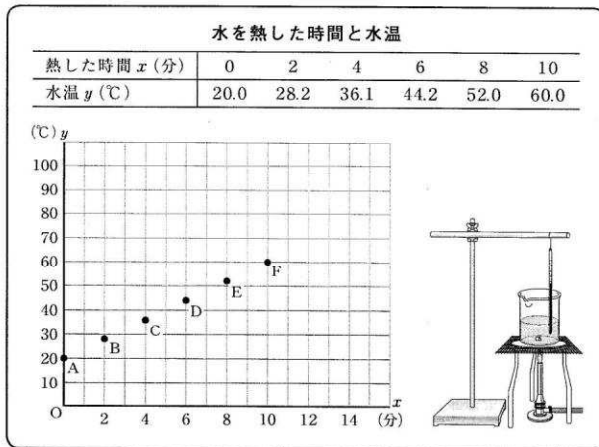
平成23年度は、震災のため、データなし

【中学校 数学B】

○ 身近な事象を数学的に捉え、他の事象の中から同様の関係にあるものを選ぶことに、課題がみられる。

3

調べた結果



(3) (2)では、水を熱し始めてから x 分後の水温 y °C について調べました。そこでは、2つの数量 x 、 y の値の組を調べ、それらの関係を表す点がグラフ上で一直線上にあると考えました。

これと同じように考えて求められるものが、下のアからエまでの中にあります。正しいものを1つ選びなさい。

ア

標高と気温

求めるもの
富士山のふもとにある河口湖観測所(標高860m)の気温が23.3°Cのときの富士山6合目(標高2500m)の気温

知られていること
ある地域の気温 y °C は、地上から1万mぐらまでは、高さ x m が高くなるのにもなって、100mごとに約0.6°C下がる。

イ

速さと時間

求めるもの
家から2100m離れた図書館まで分速70mで移動するときにかかる時間

知られていること
ある道のりを分速 x m で y 分間移動するとき、 x と y の積は一定である。

ウ

重さと料金

求めるもの
送りたい郵便物の重さが90gのときの料金

知られていること
重さ x g の定形郵便物の料金 y 円は、50gまでが120円、100gまでが140円のように、重さによって決められている。

エ

時刻と気温

求めるもの
日の出の気温が10°Cだった日の15時の気温

知られていること
晴れの日、日の出から x 時間後の気温 y °C は、日の出から14時ごろまでは上がり続け、その後翌日の日の出までは下がり続ける。

【正答】 3 (3) ア

	正答率
山口県	26.1%
全国	26.9%

【参考】類似過去問題 平成24年度 全国学力・学習状況調査 数学Aより

12 下のアからオまでの中に、 y が x の一次関数であるものがあります。正しいものを1つ選びなさい。

- ア 面積が 60 cm^2 の長方形で、縦の長さが $x \text{ cm}$ のときの横の長さ $y \text{ cm}$
- イ 1500 m の道のりを $x \text{ m}$ 歩いたときの残りの道のり $y \text{ m}$
- ウ 身長 $x \text{ cm}$ の人の体重 $y \text{ kg}$
- エ 6 m のリボンを x 人で同じ長さに分けるときの1人分の長さ $y \text{ m}$
- オ ある地点での午後 x 時の気温 y °C

【正答】 12 イ

	正答率
山口県	40.7%
全国	37.9%

2 質問紙調査の結果

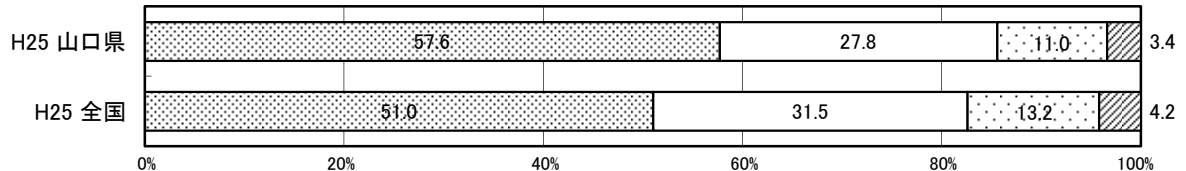
① 児童生徒質問紙

ア 授業の目標（めあて・ねらい） <今年度の新設問>

授業のはじめに授業の目標（めあて・ねらい）が示されていると思う児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

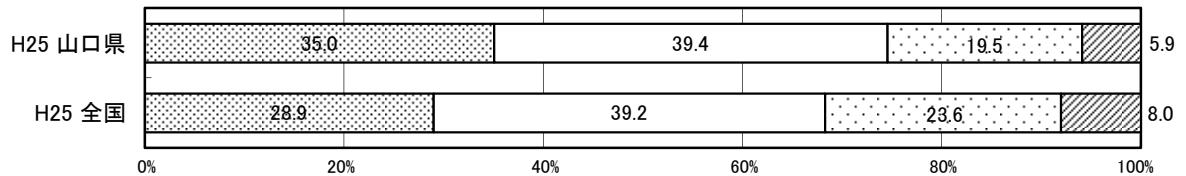
【小学校】 Ⅲ(57) 普段の授業では、はじめに授業の目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】 Ⅲ(58) 普段の授業では、はじめに授業の目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない

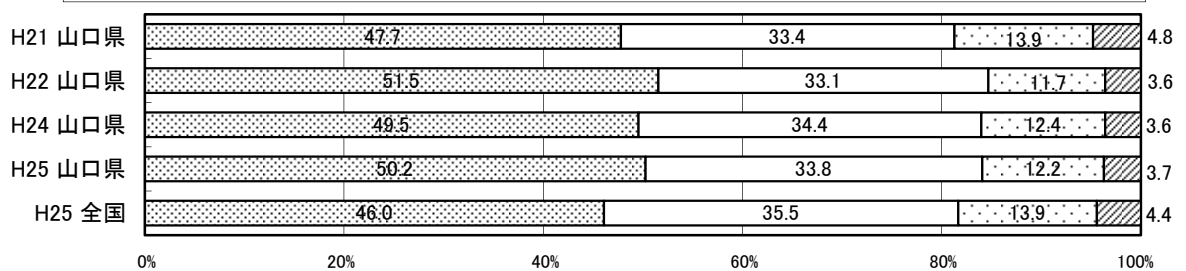


イ 授業で発表する機会

自分の考えを発表する機会が与えられていると思う児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られ、特に中学校においては、年々増加している。

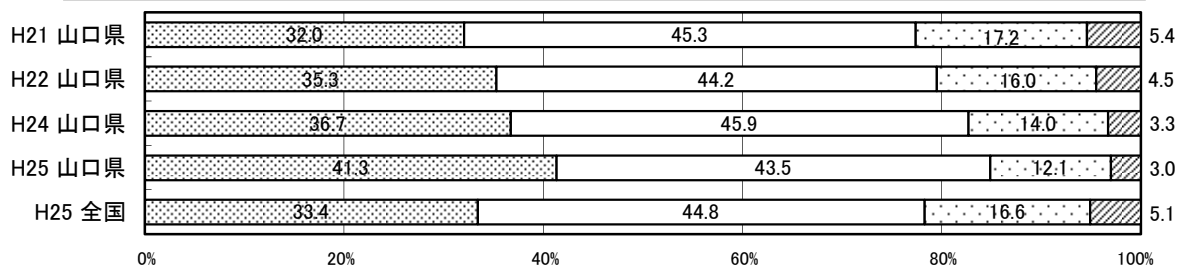
【小学校】 I(49) II(47) Ⅲ(55) 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】 I(49) II(47) Ⅲ(56) 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない

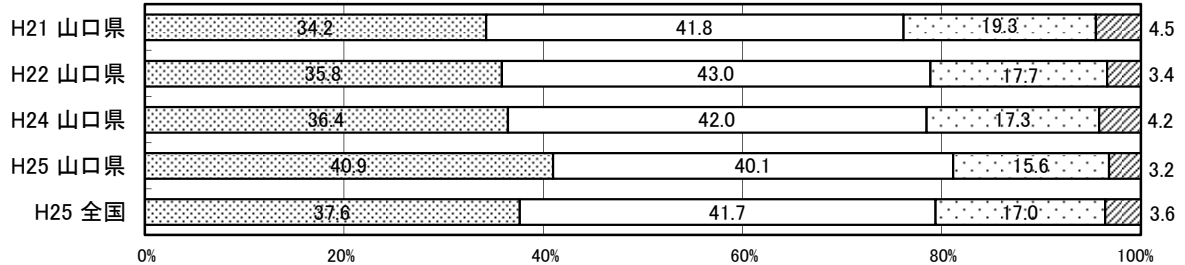


ウ 授業で友達との間で話し合う活動

授業の中で話し合う活動をよく行っていると思う児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られ、特に中学校においては、年々増加している。

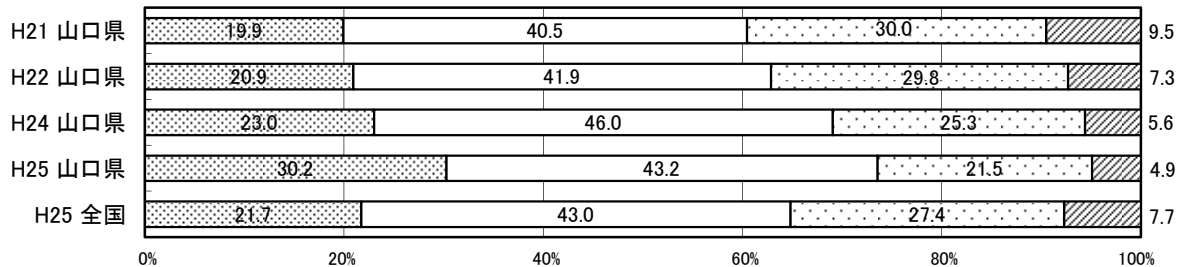
【小学校】 I (50) II (48) III (56) 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】 I (50) II (48) III (57) 普段の授業では、生徒の間に話し合う活動をよく行っていると思いますか

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない

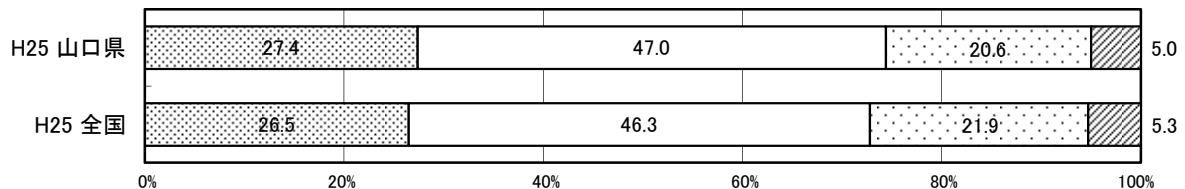


エ 友達に伝えること <今年度の新設問>

友達に伝えたいことを伝えることができる児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

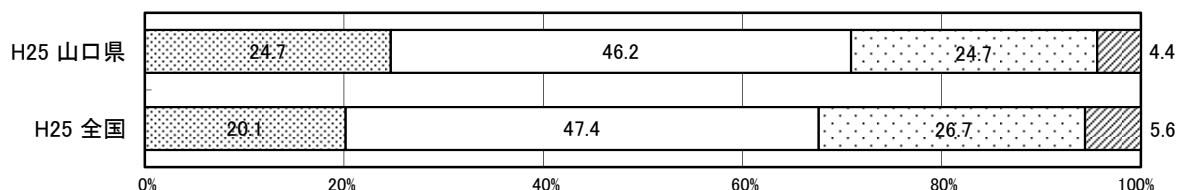
【小学校】 III (9) 友達に伝えたいことをうまく伝えることができますか

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】 III (9) 友達に伝えたいことをうまく伝えることができますか

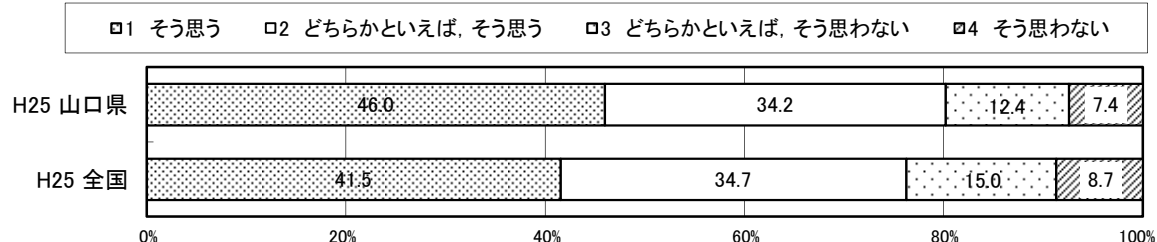
□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



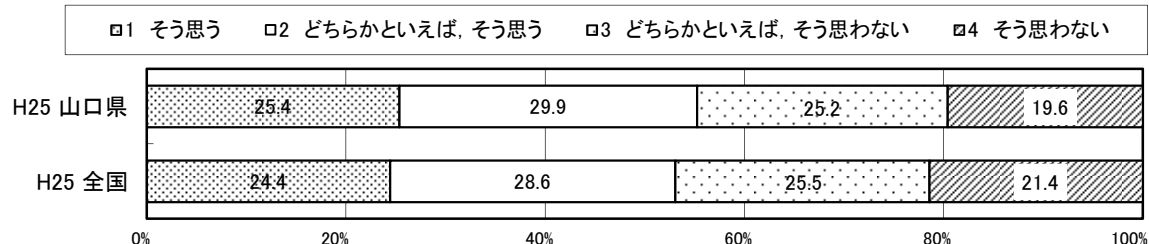
オ 英語の学習 <今年度の新設問>

英語の学習が好きと答えた児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られ、特に小学校では中学校に比べてその割合が高い。

【小学校】 I (40) 英語の学習は好きですか



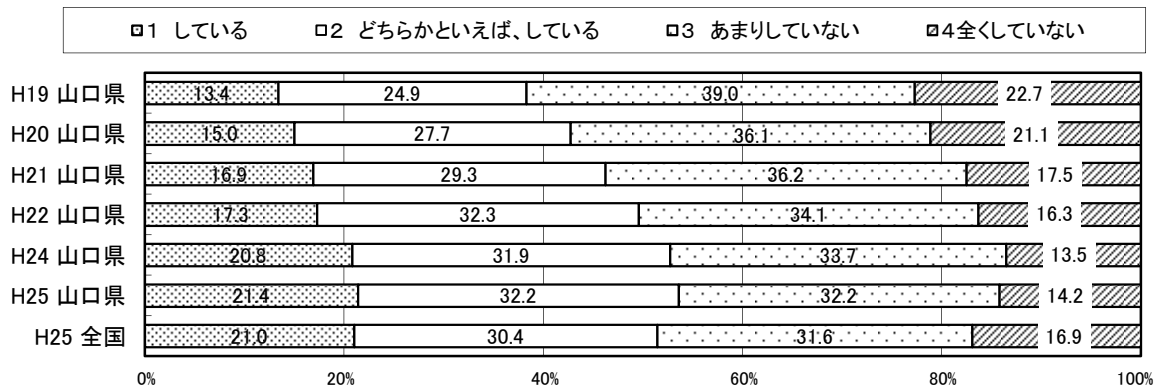
【中学校】 I (40) 英語の学習は好きですか



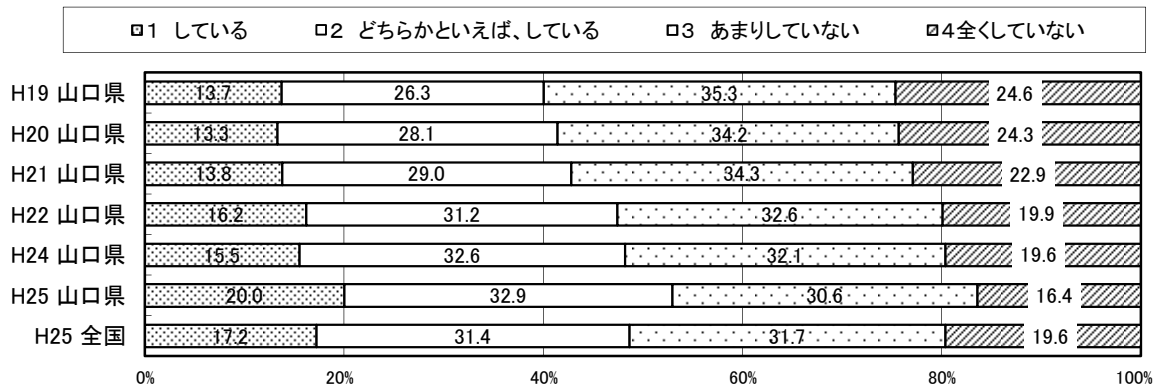
カ 授業の復習

家で、学校の授業の復習をしている児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られ、小・中学校とも、年々増加している。

【小学校】 I (32) II (27) III (37) 家で、学校の授業の復習をしていますか



【中学校】 I (32) II (27) III (37) 家で、学校の授業の復習をしていますか

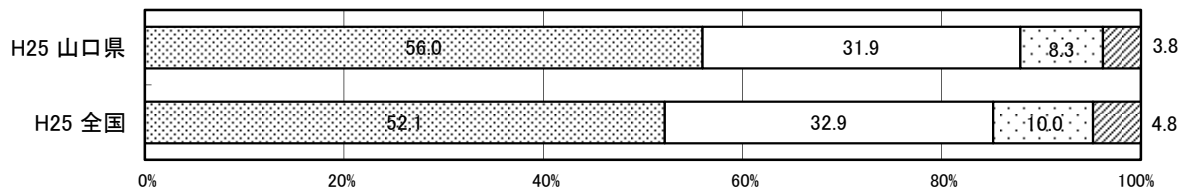


キ 学校は楽しい <今年度の新設問>

学校に行くのは楽しいと思う児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

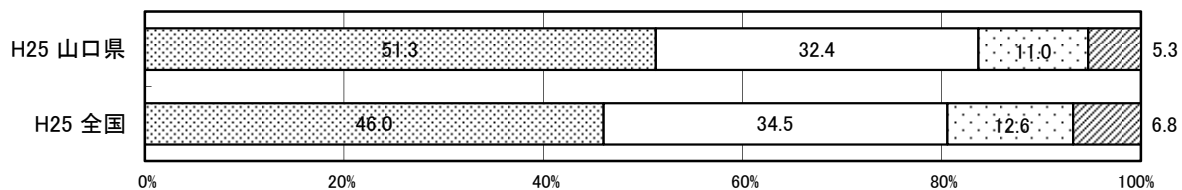
【小学校】 I (35) II (28) III (38) 学校に行くのは楽しいと思いますか

□1 そう思う □2 どちらかといえば、そう思う □3 どちらかといえば、そう思わない □4 そう思わない



【中学校】 I (35) II (28) III (38) 学校に行くのは楽しいと思いますか

□1 そう思う □2 どちらかといえば、そう思う □3 どちらかといえば、そう思わない □4 そう思わない

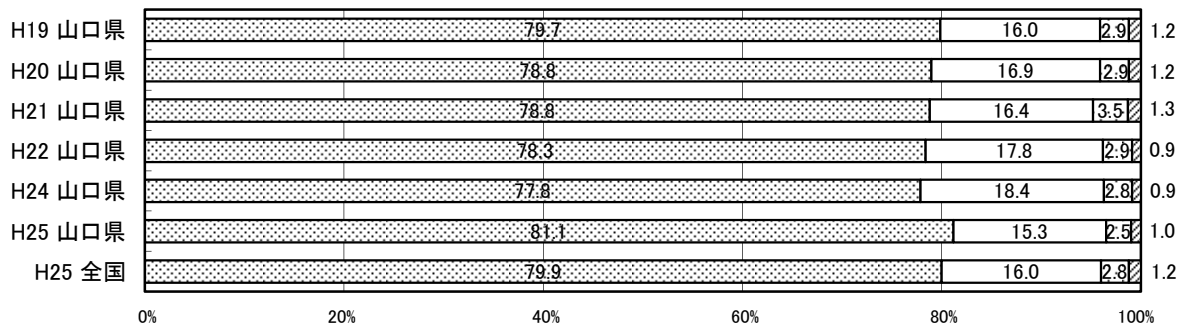


ク いじめはいけない

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られ、特に中学校においては、年々増加している。

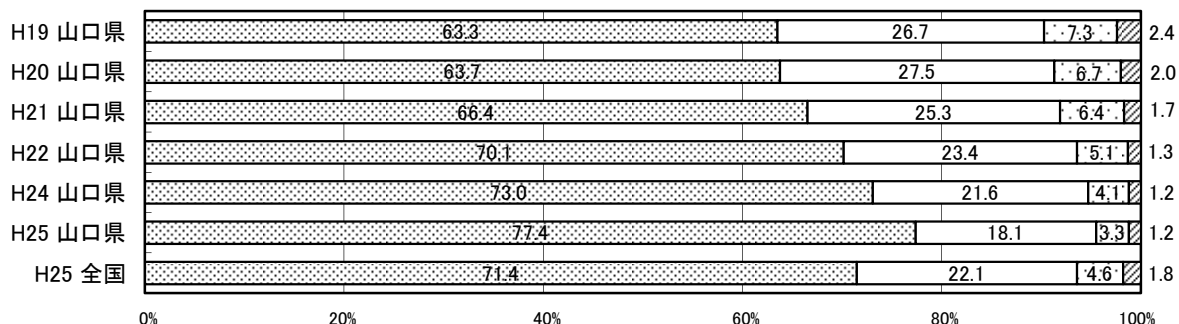
【小学校】 I (46) II (44) III (47) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】 I (46) II (44) III (48) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない

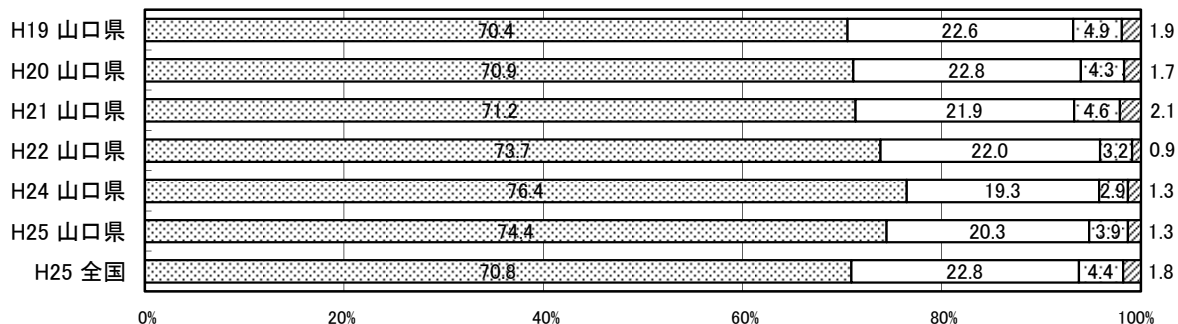


ケ 人の役に立つ人間になりたい

人の役に立つ人間になりたいと思う児童生徒の割合は、これまでと同様、全国と比べて高い傾向が見られる。

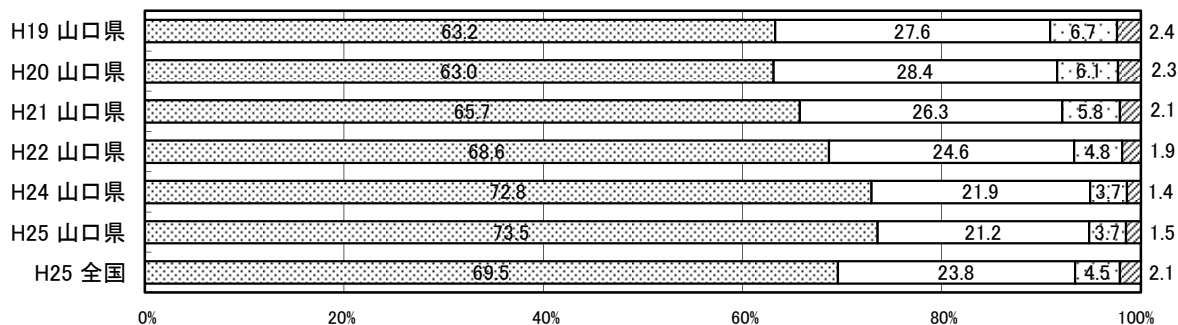
【小学校】 I (47) II (45) III (48) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】 I (47) II (45) III (49) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない

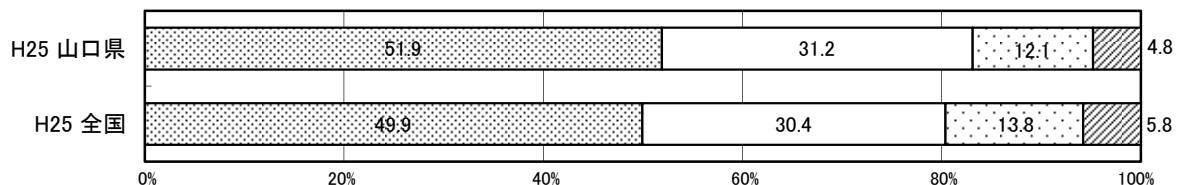


コ 将来の夢や目標を実現するための努力 <今年度の新設問>

将来の夢や目標を実現するために努力している児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

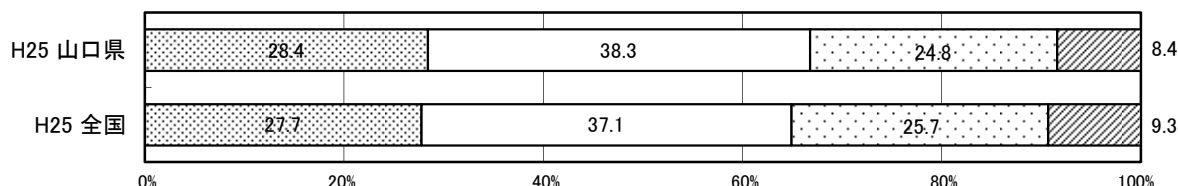
【小学校】 III (13) 将来の夢や目標の実現のために努力していますか

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】 III (13) 将来の夢や目標を実現するために努力していますか

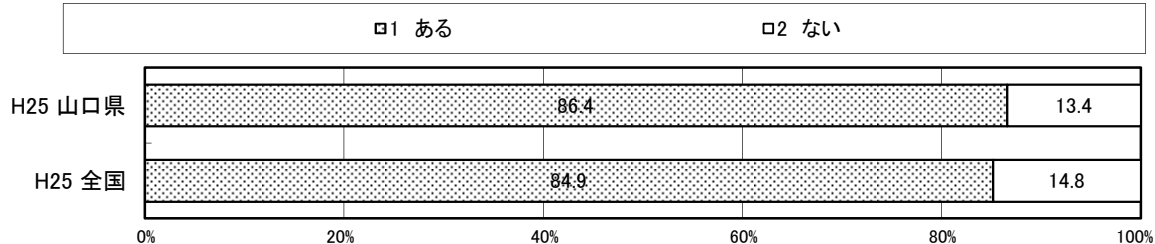
□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



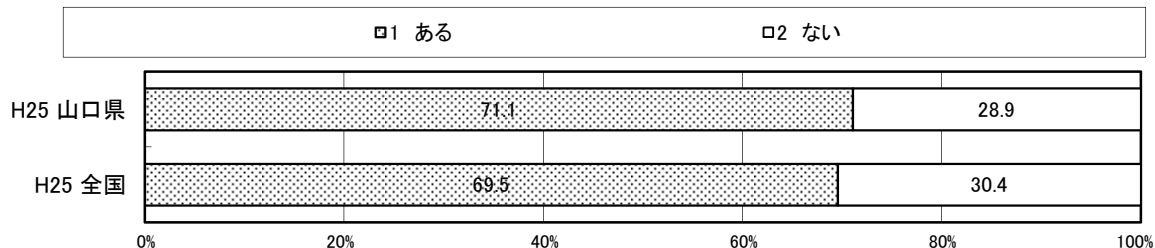
サ 将来なりたい職業 <今年度の新設問>

将来なりたい職業がある児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 Ⅲ(15) 将来なりたい職業はありますか



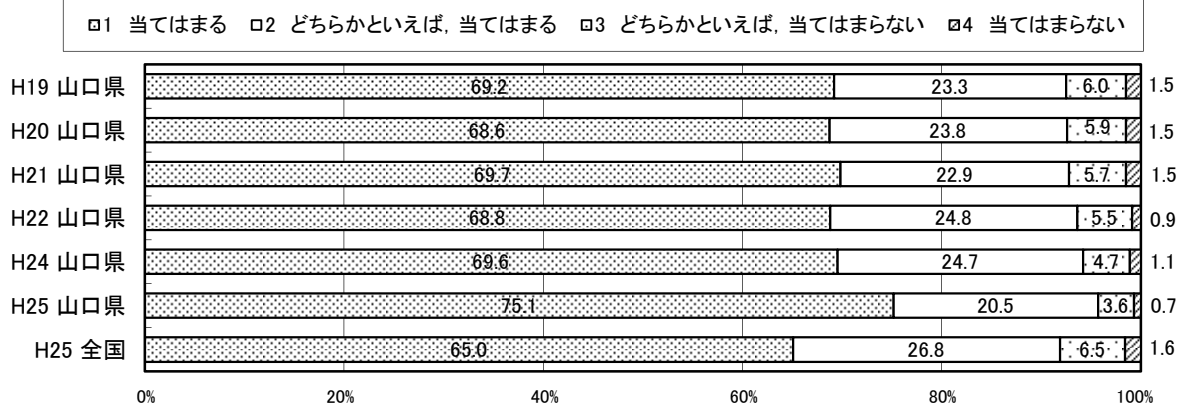
【中学校】 Ⅲ(15) 将来なりたい職業はありますか



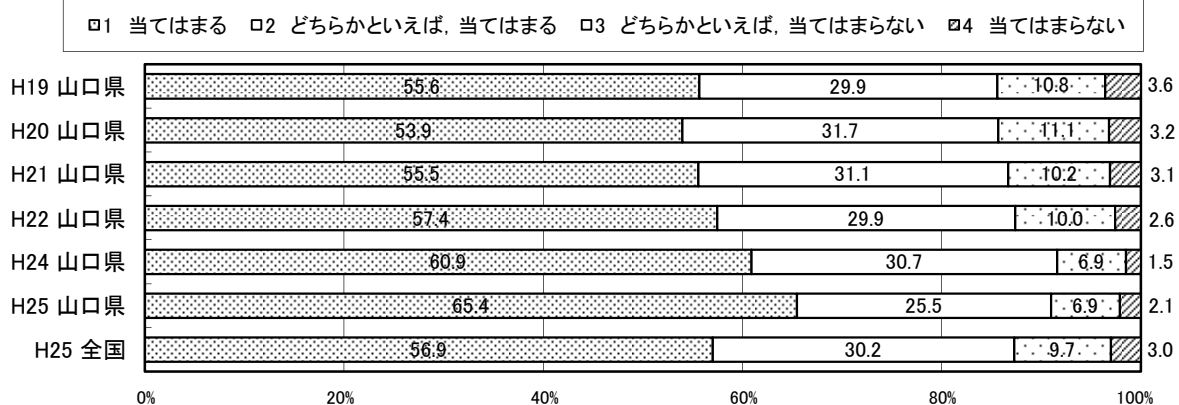
シ 近所の人への挨拶

近所の人に出会ったときに挨拶をする児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 Ⅱ(42) 近所の人に出会ったときは、挨拶をしていますか



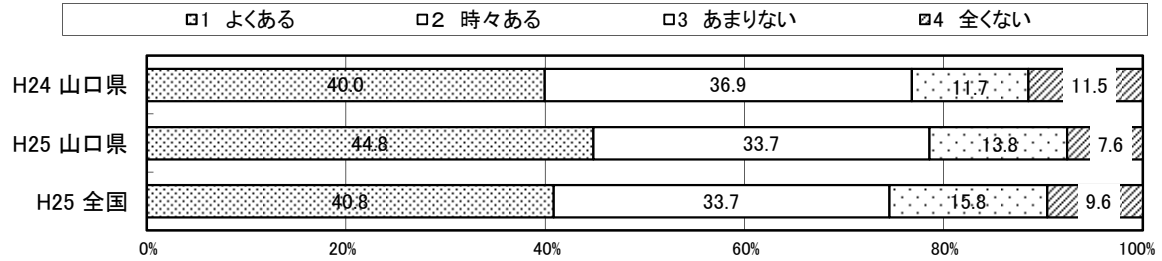
【中学校】 Ⅱ(42) 近所の人に出会ったときは、挨拶をしていますか



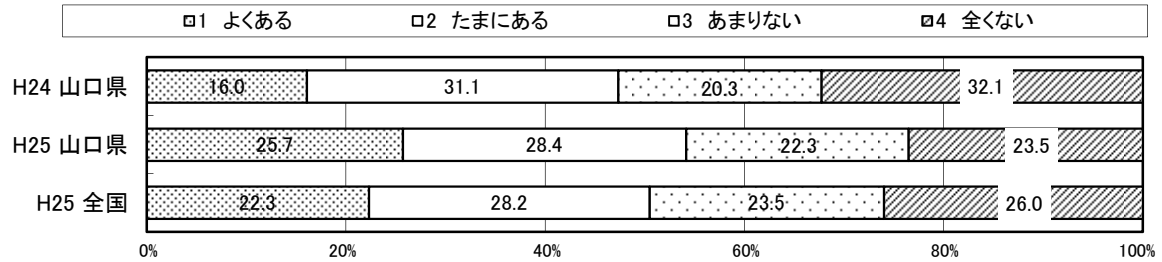
ス 年上や年下の友達との交流

年上や年下の友達と一緒に遊んだり、勉強したりする児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 II (38) 年上や年下の友達と一緒に遊んだり、勉強したりすることがありますか



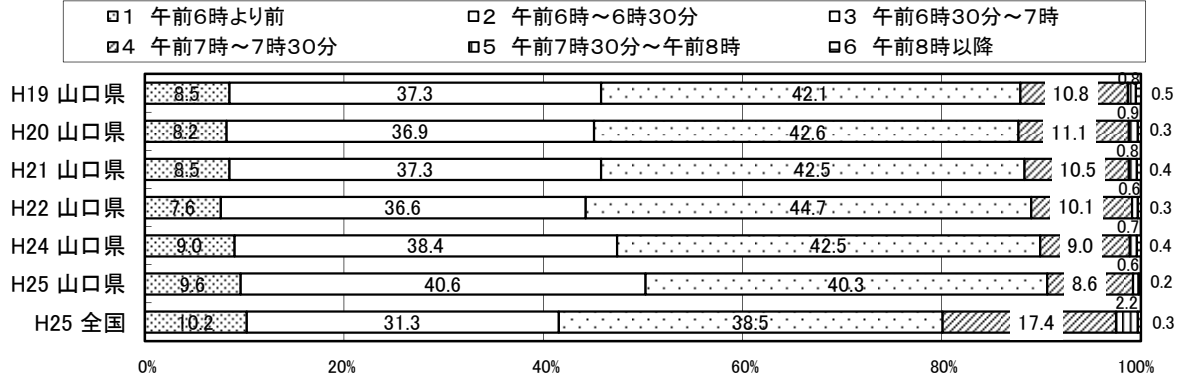
【中学校】 II (38) 年上や年下の友達と一緒に遊んだり、勉強したりすることがありますか



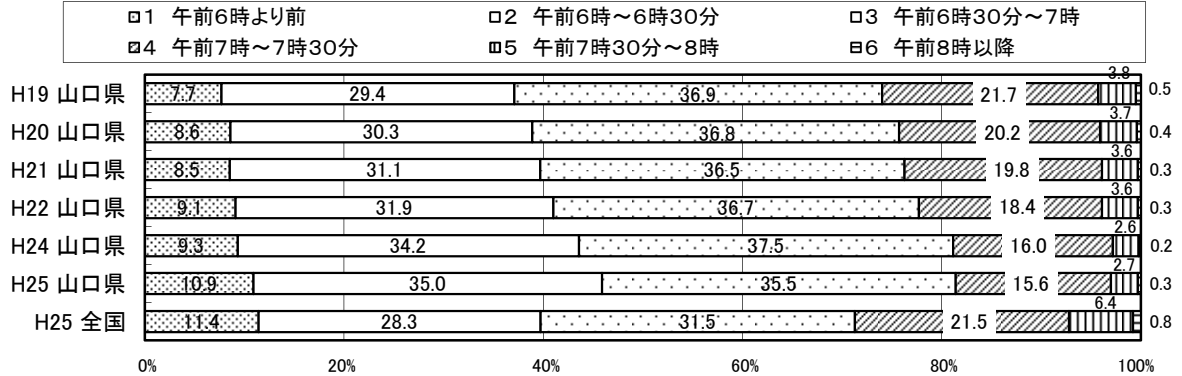
セ 起床時間

普段、午前7時以前に起床する児童生徒の割合は、これまでと同様、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 I (8) II (8) III (18) 普段(月～金曜日)、何時ごろに起きますか



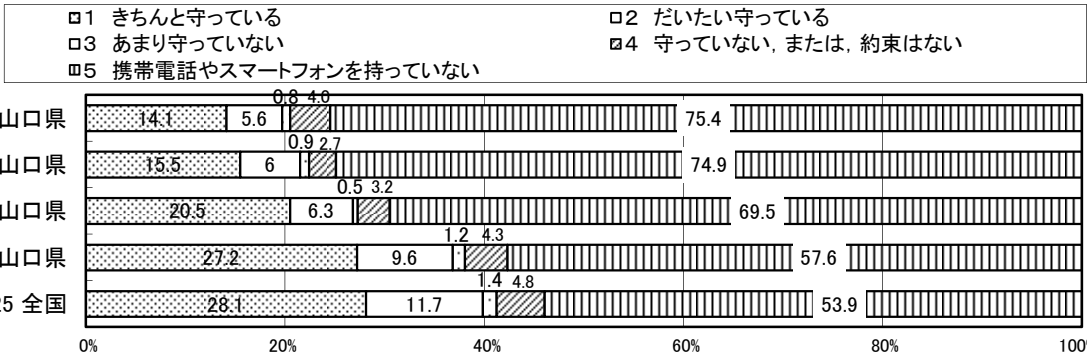
【中学校】 I (8) II (8) III (18) 普段(月～金曜日)、何時ごろに起きますか



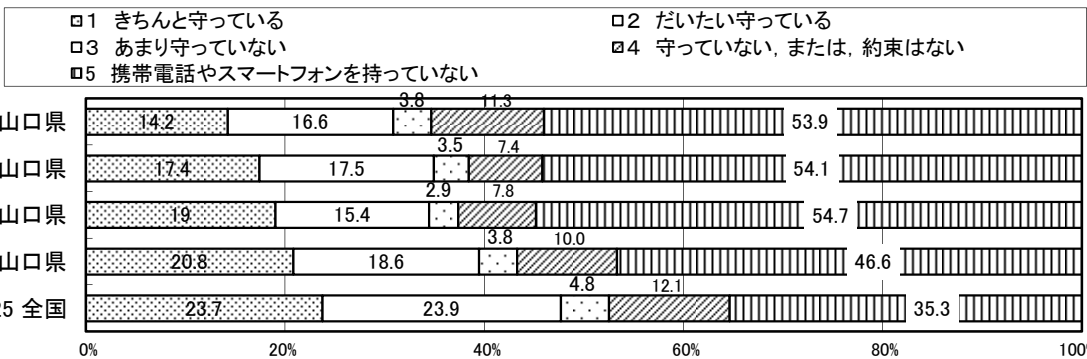
タ 携帯電話やスマートフォンの使い方の約束

携帯電話やスマートフォンの使い方について家の人と約束をしたことを守っている児童生徒の割合は、全国と比べて低い傾向が見られる。

【小学校】 I (26) II (23) III (33) 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか

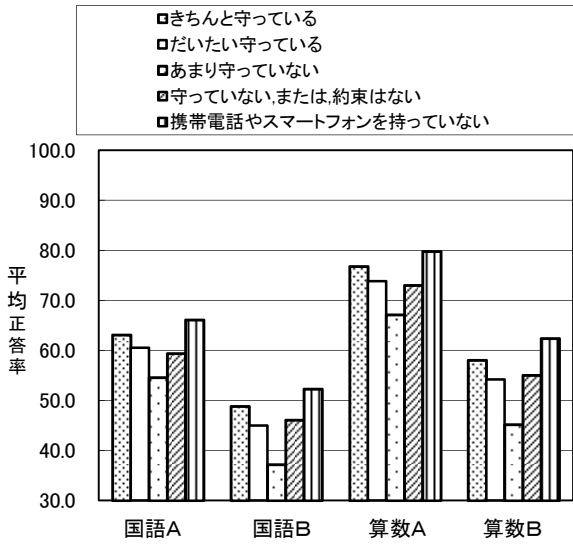


【中学校】 I (26) II (23) III (33) 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか

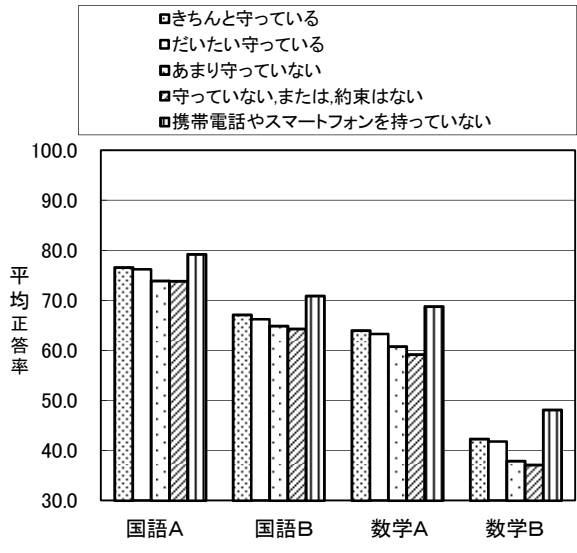


携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことをきちんと守っている児童生徒の平均正答率は、そうでない児童生徒と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか



【中学校】 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか

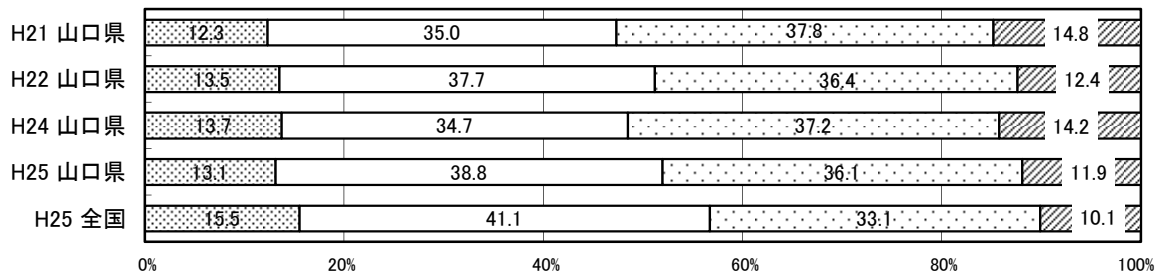


チ 本やインターネットを使ったグループでの調べ学習

普段の授業で、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思う児童生徒の割合は、全国と比べて小学校では低く、中学校ではほぼ同じであるが、小学校と中学校を比べると小学校の方が高い傾向が見られる。

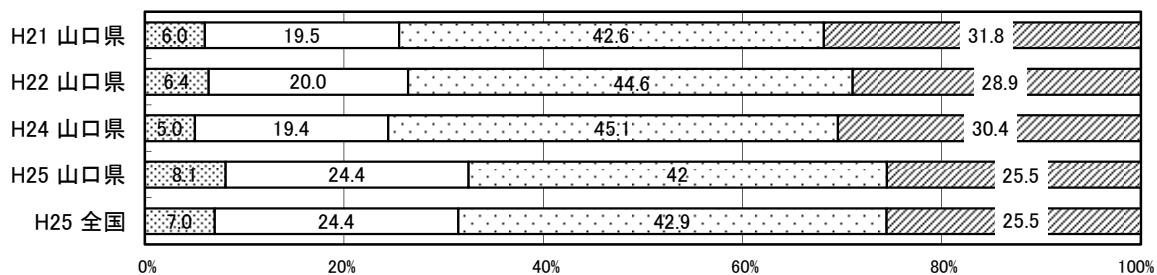
【小学校】 I (48) II (46) III (54) 普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】 I (48) II (46) III (55) 普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか

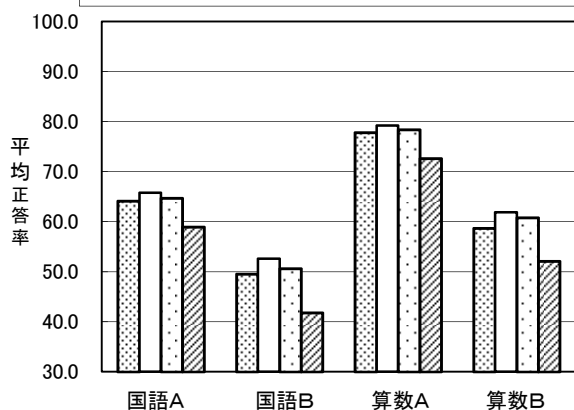
□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



小学校においては、普段の授業の中で本やインターネットを使って、グループで調べ学習をよく行っていると思う児童の平均正答率は、そう思わない児童に比べて高い傾向が見られる。

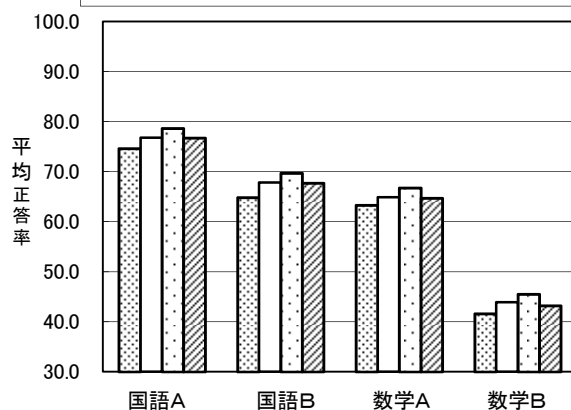
【小学校】 普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていますか

□当てはまる
□どちらかといえば、当てはまる
□どちらかといえば、当てはまらない
□当てはまらない



【中学校】 普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていますか

□当てはまる
□どちらかといえば、当てはまる
□どちらかといえば、当てはまらない
□当てはまらない

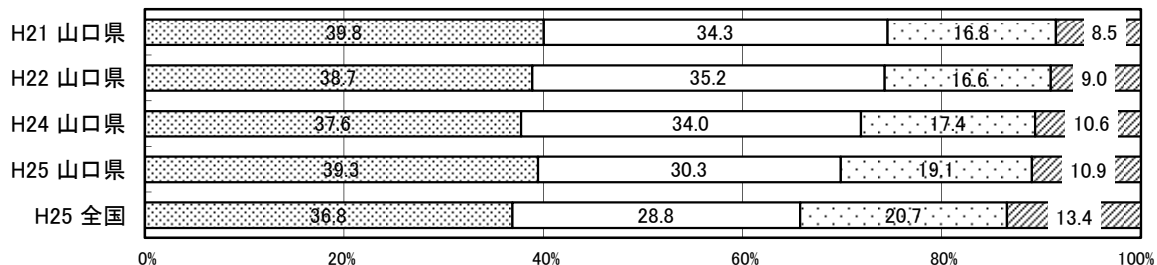


ツ まとまった量の感想文や説明文を書くこと

まとまった量の感想文や説明文を書くことが難しいと思う児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られるが、減少傾向にある。

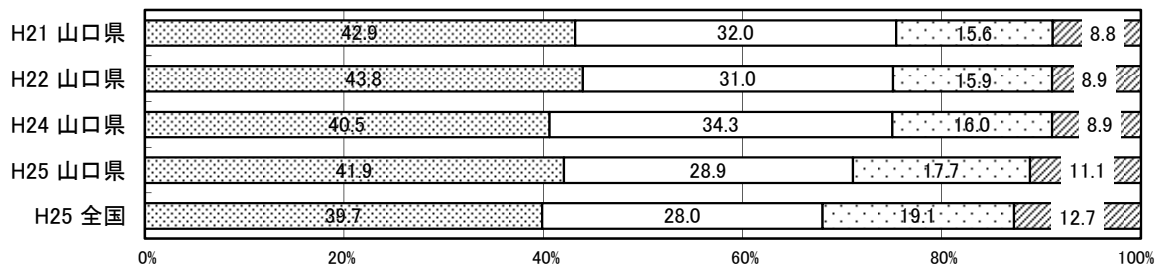
【小学校】 I (51) II (50) III (59) 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか

□1 難しいと思う □2 どちらからといえば、難しいと思う □3 どちらかといえば難しいとは思わない □4 難しいと思わない



【中学校】 I (51) II (50) III (60) 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか

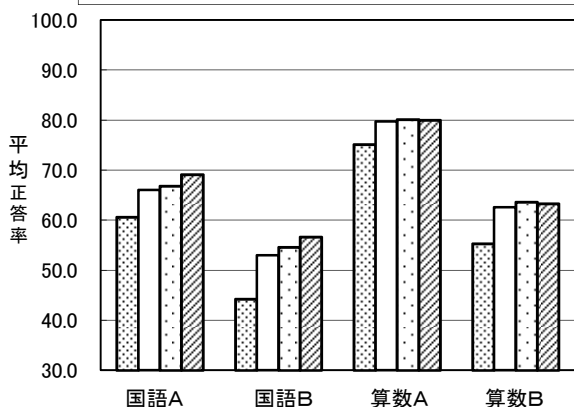
□1 難しいと思う □2 どちらからといえば、難しいと思う □3 どちらかといえば難しいとは思わない □4 難しいと思わない



まとまった量の感想文や説明文を書くことが難しいと思う児童生徒の平均正答率は、難しいと思わない児童生徒と比べて低い傾向が見られ、その傾向は、特に「活用」の問題で顕著に見られる。

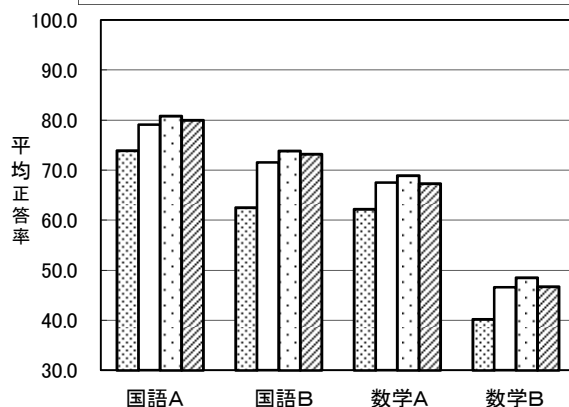
【小学校】 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか

□難しいと思う
□どちらかといえば、難しいと思う
□どちらかといえば難しいとは思わない
□難しいと思わない



【中学校】 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか

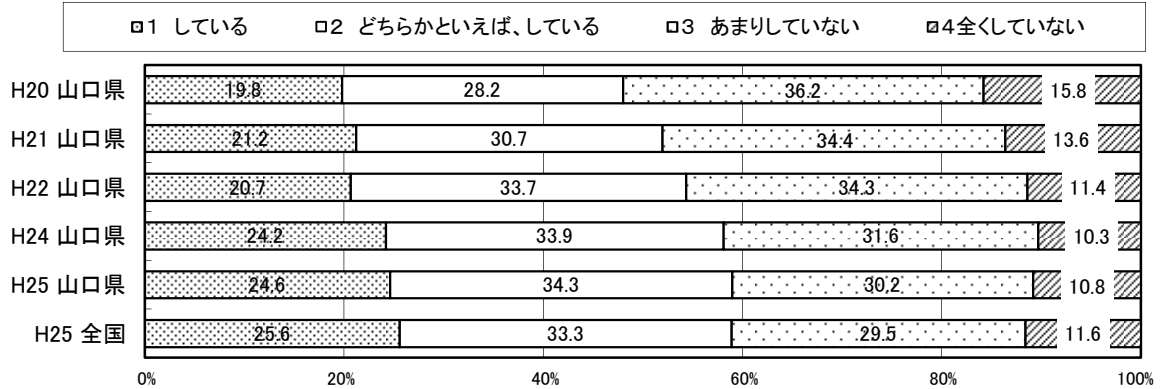
□難しいと思う
□どちらかといえば、難しいと思う
□どちらかといえば難しいとは思わない
□難しいと思わない



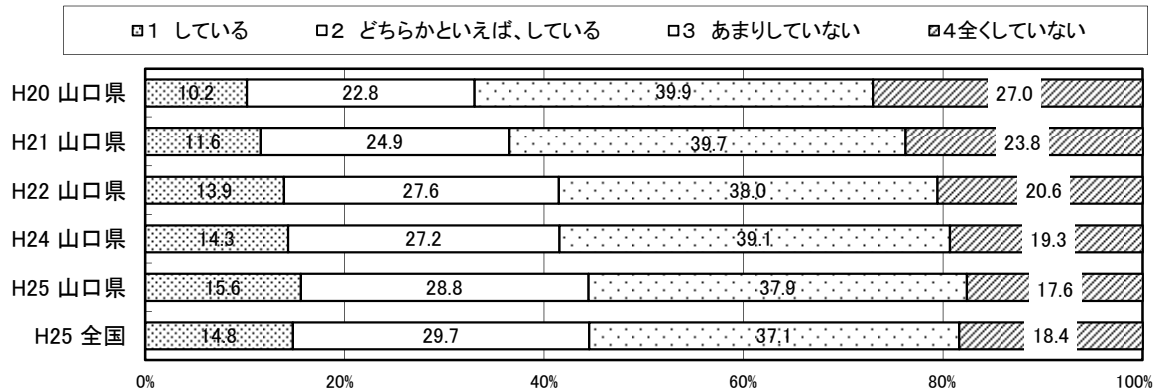
テ 自分で計画を立てて取り組む家庭学習

自分で計画を立てて家庭学習に取り組む児童生徒の割合は、全国とほぼ同じであり、小学校の方が中学校よりも高い傾向が見られる。

【小学校】 I (29) II (24) III (34) 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか

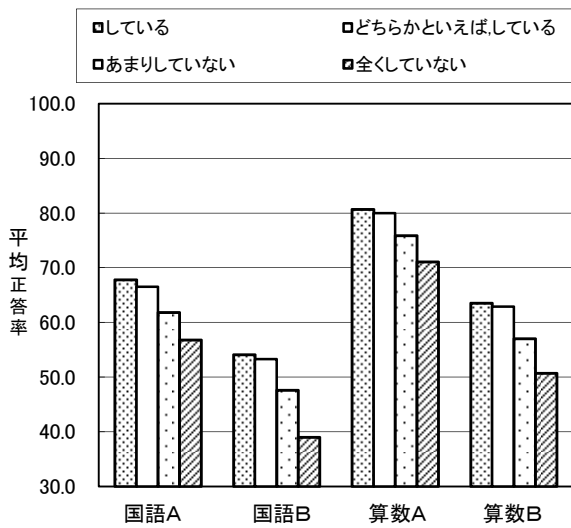


【中学校】 I (29) II (24) III (34) 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか

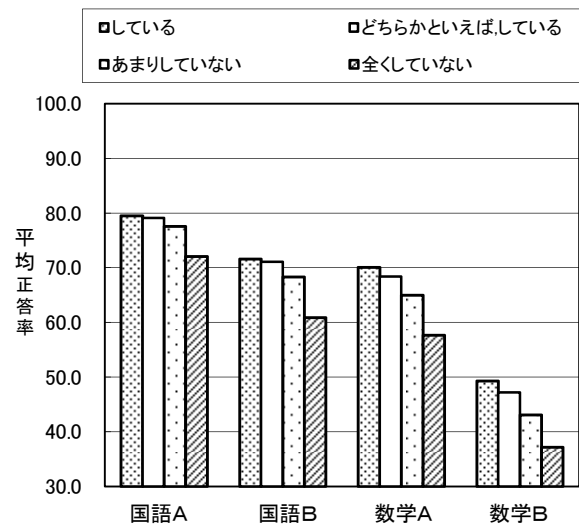


自分で計画を立てて家庭学習に取り組む児童生徒の平均正答率は、そうでない児童生徒と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



【中学校】 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか

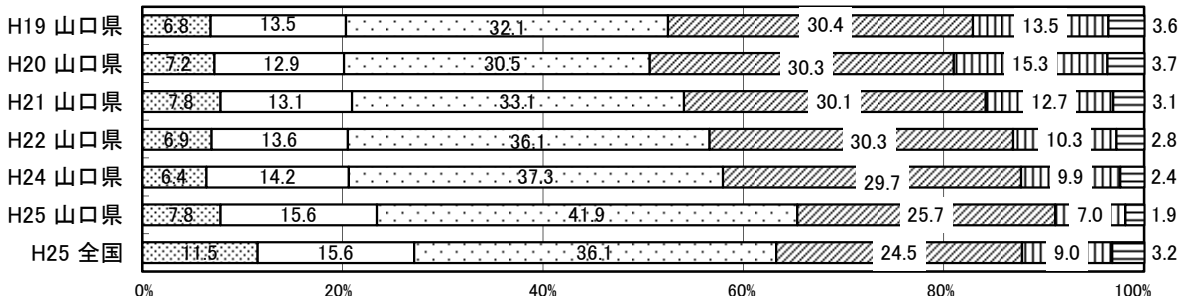


ト 学校の授業時間以外での学習時間（平日）

平日に授業以外に1時間以上学習する児童生徒の割合は、全国と比べて小学校では高い傾向が見られるが、中学校では低い傾向が見られる。

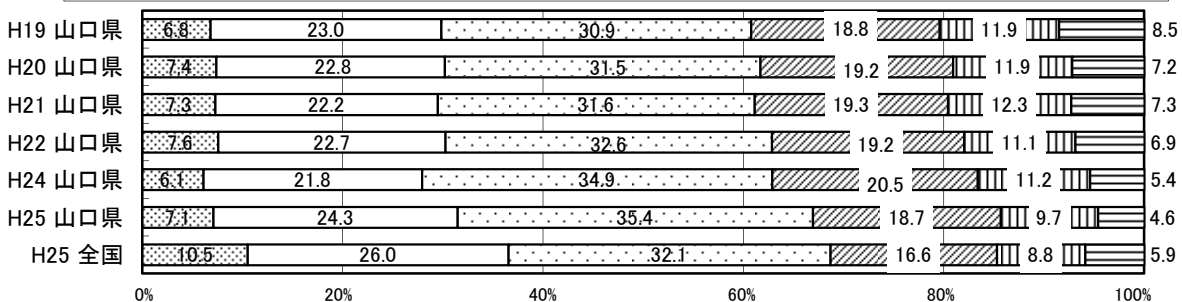
【小学校】 I (15) II (13) III (23) 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

□1 3時間以上 □2 2時間～3時間 □3 1時間～2時間 □4 30分～1時間 □5 30分より少ない □6 全くしない



【中学校】 I (15) II (13) III (23) 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

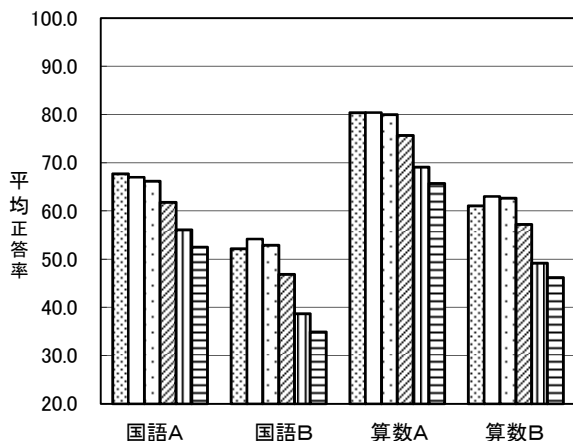
□1 3時間以上 □2 2時間～3時間 □3 1時間～2時間 □4 30分～1時間 □5 30分より少ない □6 全くしない



毎日1時間以上学習する児童生徒の平均正答率は、学習時間が短い児童生徒と比べて高い傾向が見られる。特に、全く学習しない児童生徒とは、大きな差が見られる。

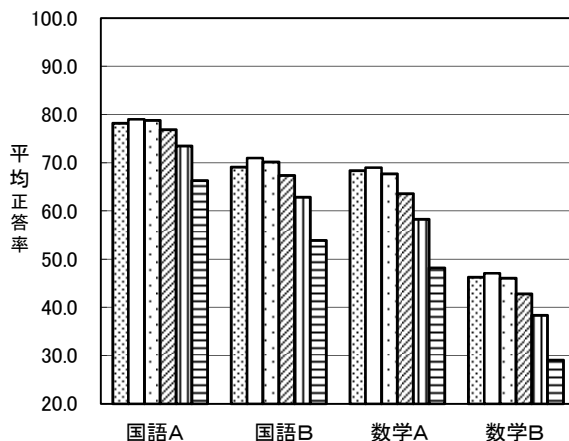
【小学校】 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

□3時間以上 □2時間～3時間 □1時間～2時間
□30分～1時間 □30分より少ない □全くしない



【中学校】 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

□3時間以上 □2時間～3時間 □1時間～2時間
□30分～1時間 □30分より少ない □全くしない

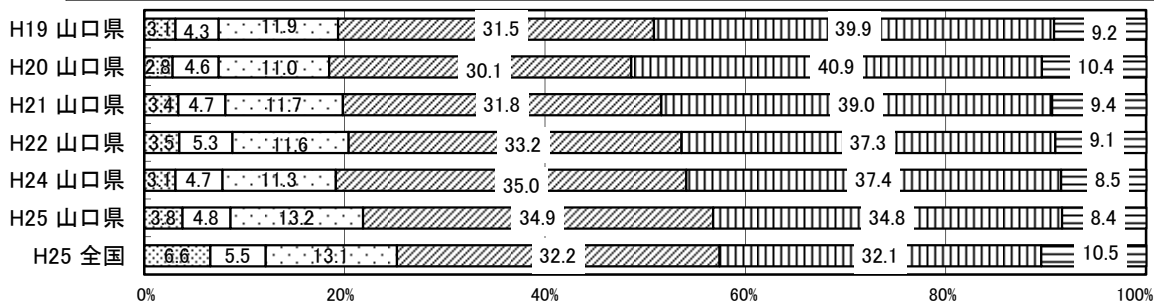


ナ 土曜日や日曜日の学習時間

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、2時間以上学習する児童生徒の割合は、全国と比べて低い傾向が見られる。

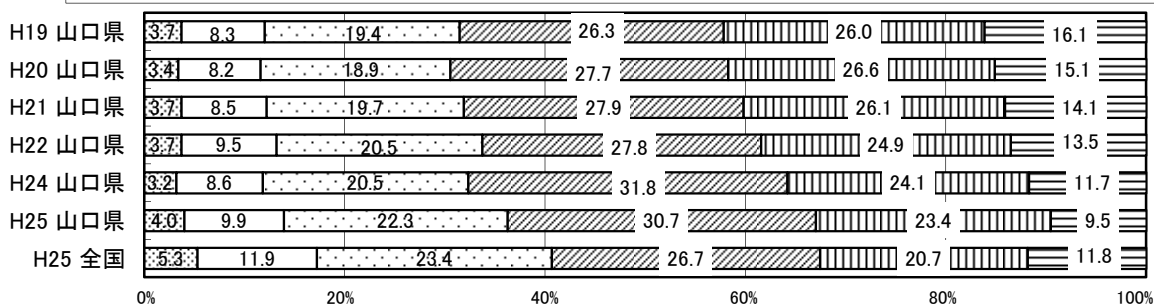
【小学校】 I (16) II (14) III (24) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

□1 4時間以上 □2 3時間~4時間 □3 2時間~3時間 □4 1時間~2時間 □5 1時間より少ない □6 全くしない



【中学校】 I (16) II (14) III (24) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

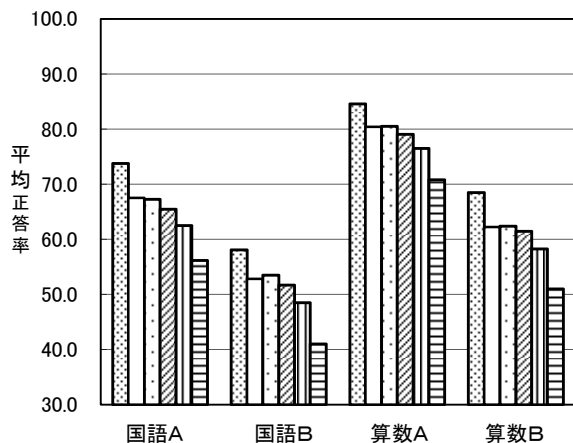
□1 4時間以上 □2 3時間~4時間 □3 2時間~3時間 □4 1時間~2時間 □5 1時間より少ない □6 全くしない



学校が休みの日に2時間以上学習する児童生徒の平均正答率は、学習時間の短い児童生徒と比べて高い傾向が見られる。特に、全く学習しない児童生徒とは、大きな差が見られる。

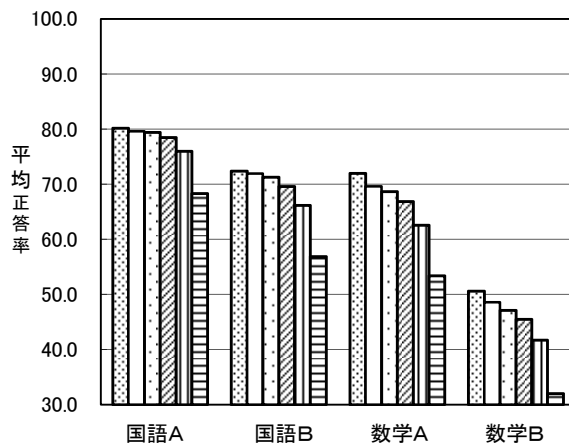
【小学校】 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

□4時間以上 □3時間~4時間 □2時間~3時間
□1時間~2時間 □1時間より少ない □全くしない



【中学校】 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

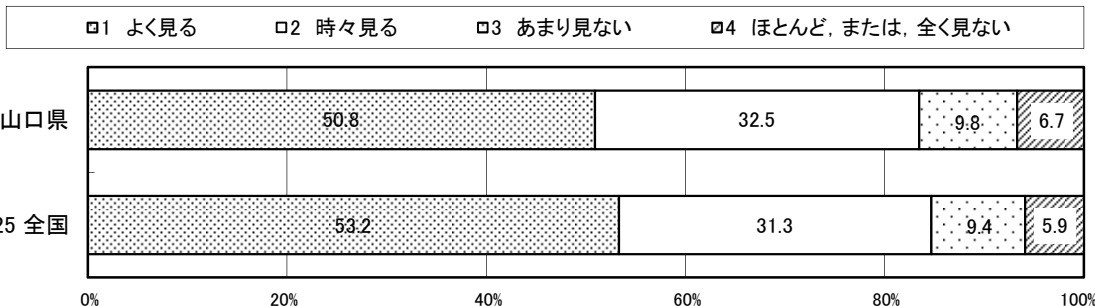
□4時間以上 □3時間~4時間 □2時間~3時間
□1時間~2時間 □1時間より少ない □全くしない



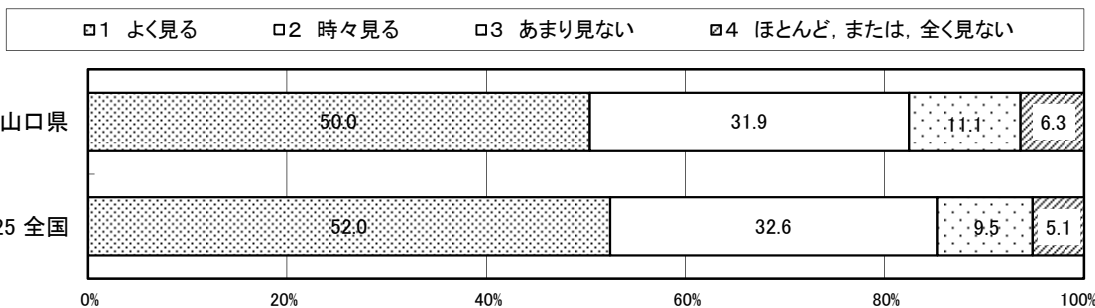
ニ ニュース番組の視聴 <今年度の新設問>

テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る児童生徒の割合は、全国と比べて低い傾向が見られる。

【小学校】 Ⅱ(36) テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使う場合含む)

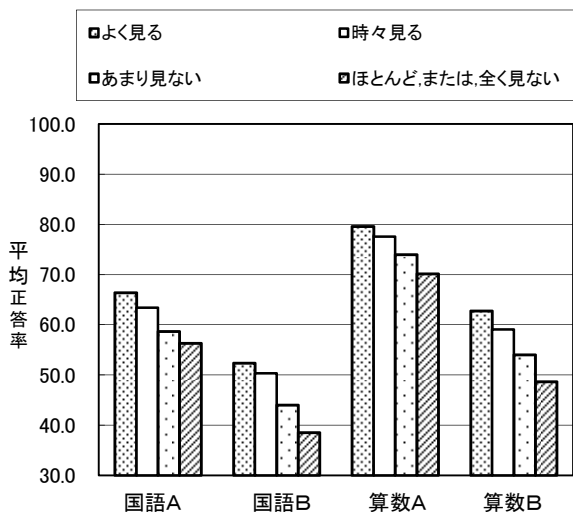


【中学校】 Ⅱ(36) テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか(携帯電話やスマートフォンを使う場合含む)

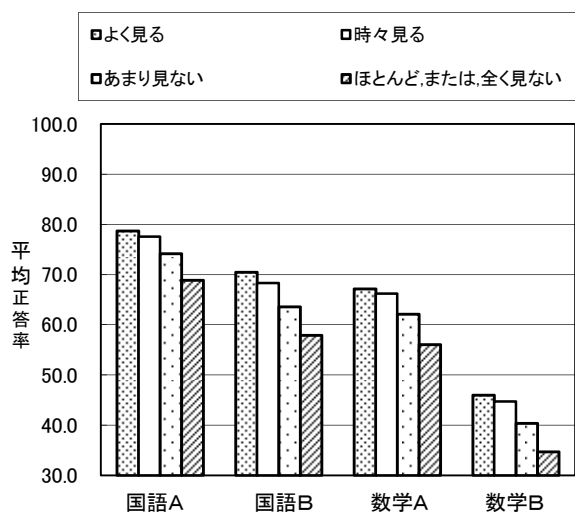


テレビのニュース番組やインターネットのニュースをよく見る児童生徒の平均正答率は、そうでない児童生徒と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか



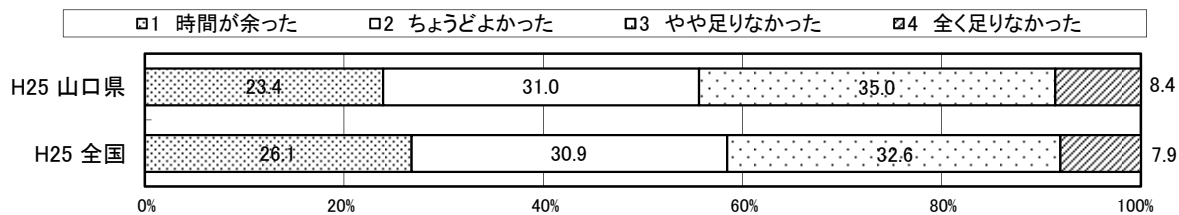
【中学校】 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか



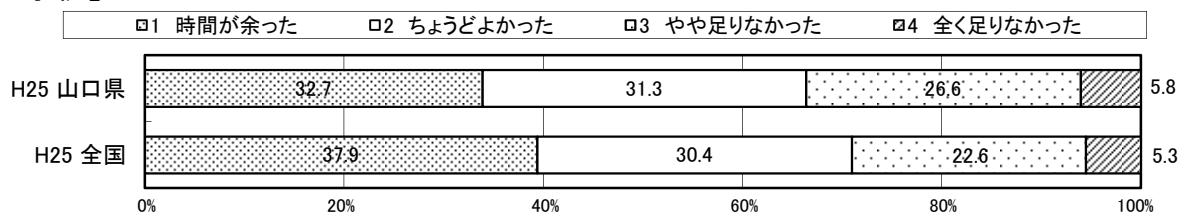
又 問題の解答時間

「活用」を問う国語Bと算数・数学Bの調査問題の解答時間について、時間が足りなかった児童生徒の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

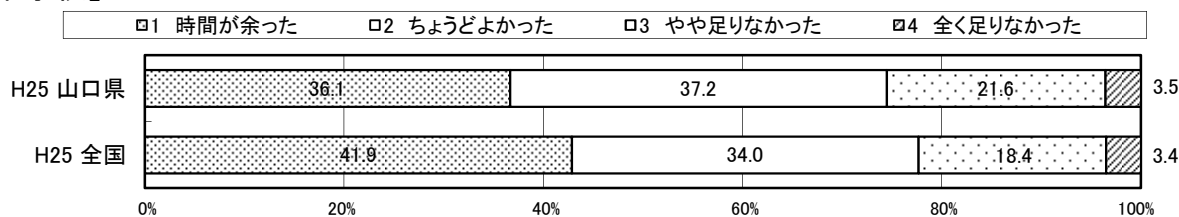
【小学校】 I (72) 解答時間は十分でしたか(国語B)



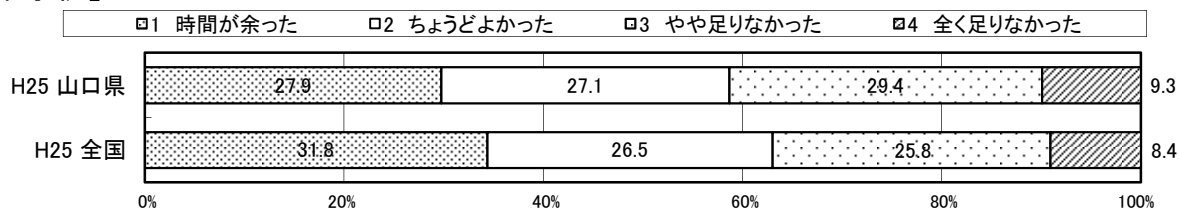
【小学校】 II (82) 解答時間は十分でしたか(算数B)



【中学校】 I (72) 解答時間は十分でしたか(国語B)

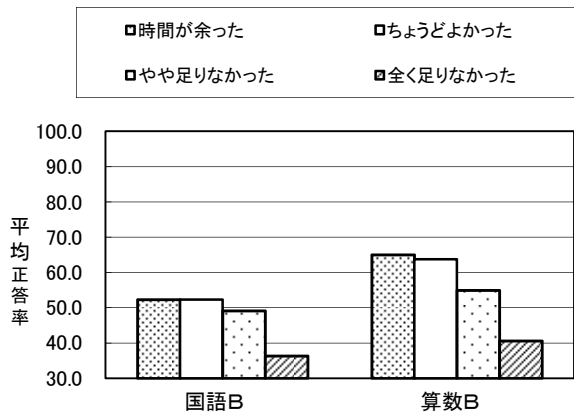


【中学校】 II (82) 解答時間は十分でしたか(数学B)

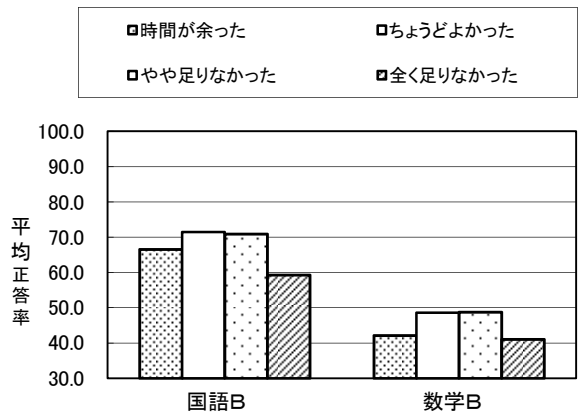


「解答時間が全く足りなかった」と答えた児童生徒の平均正答率は、そうでない児童生徒と比べて低い傾向が見られ、その傾向は、特に小学校において顕著に見られる。

【小学校】 解答時間は十分でしたか(国語B)(算数B)



【中学校】 解答時間は十分でしたか(国語B)(数学B)

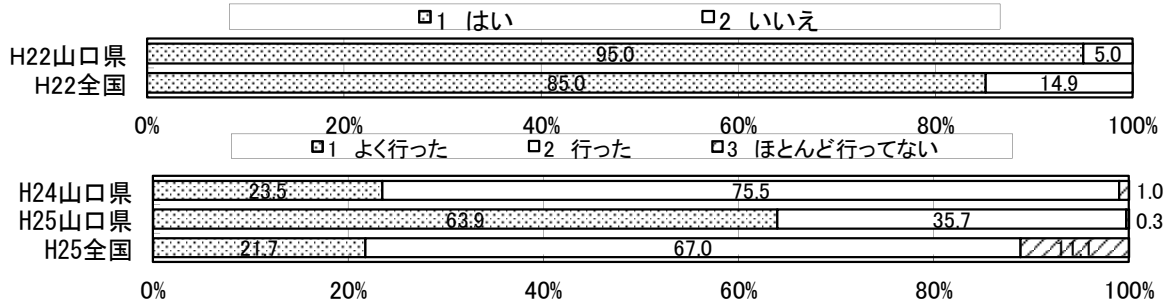


② 学校に対する調査

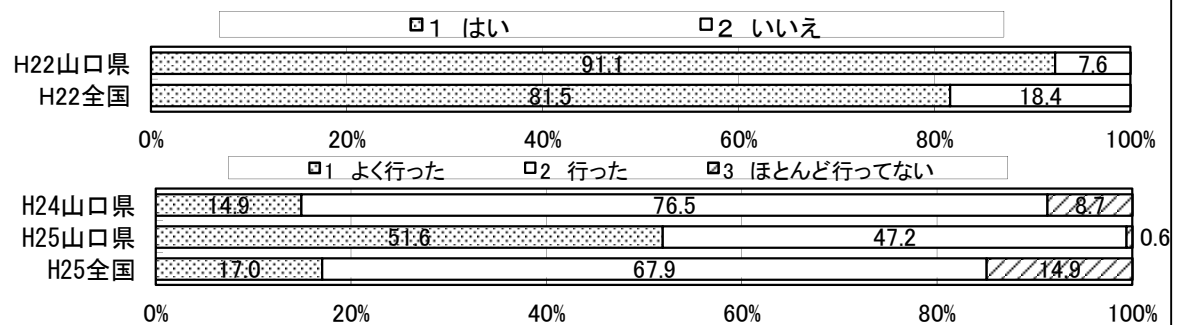
ア 学力・学習状況調査結果等を学校全体で活用

学力・学習状況調査等の結果を学校全体で教育活動の改善に活用した学校の割合は、全国と比べて高い傾向がみられる。

【小学校】(58) 前年度の全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか



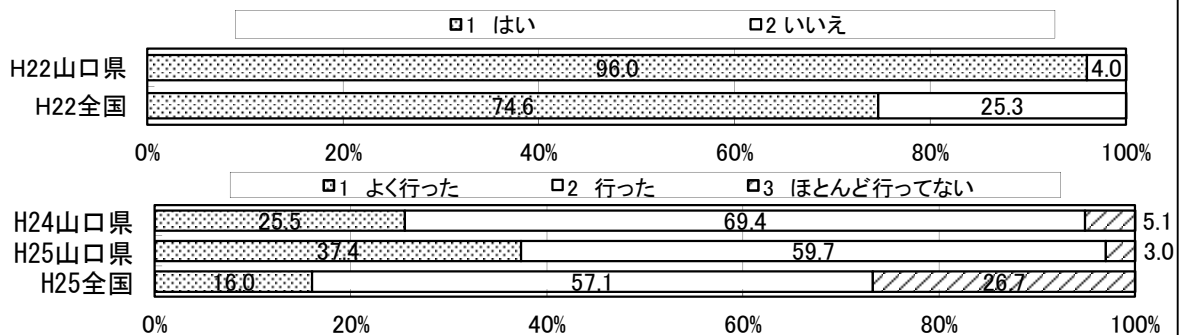
【中学校】(51) 前年度の全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか



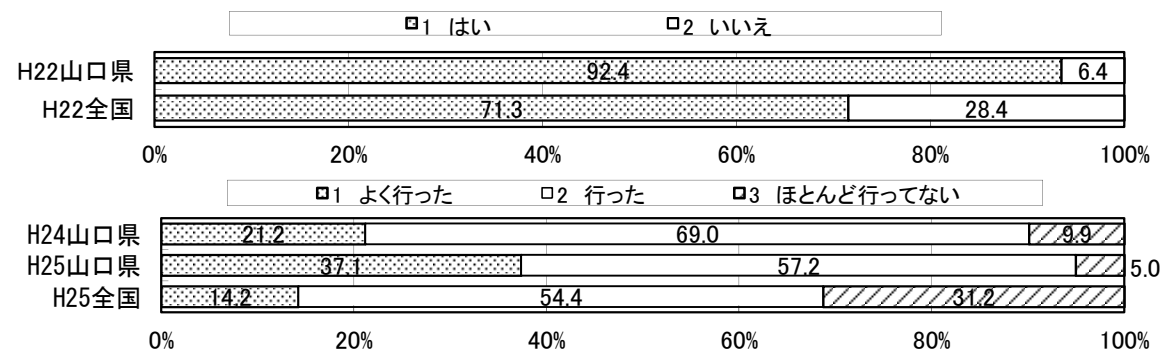
イ 学力・学習状況調査結果等の共有

学力・学習状況調査等の結果を保護者や地域の人たちと共有した学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】(59) 前年度の全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明をしましたか



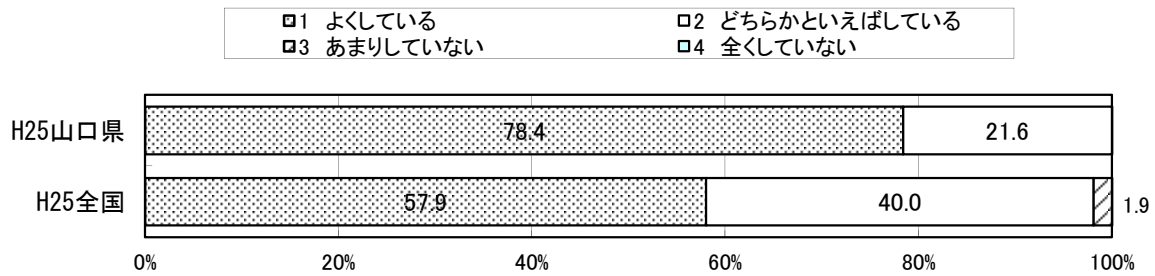
【中学校】(52) 前年度の全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果について、保護者や地域の人たちに公表や説明をしましたか



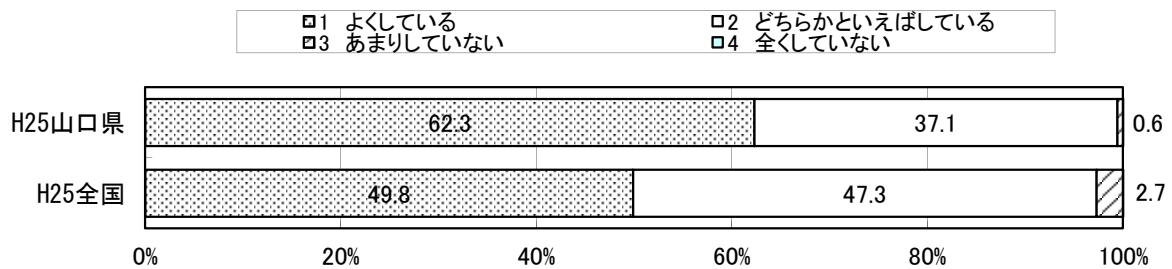
ウ 全教職員による共有(今年度の新設問)

学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有した学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (117) 学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか



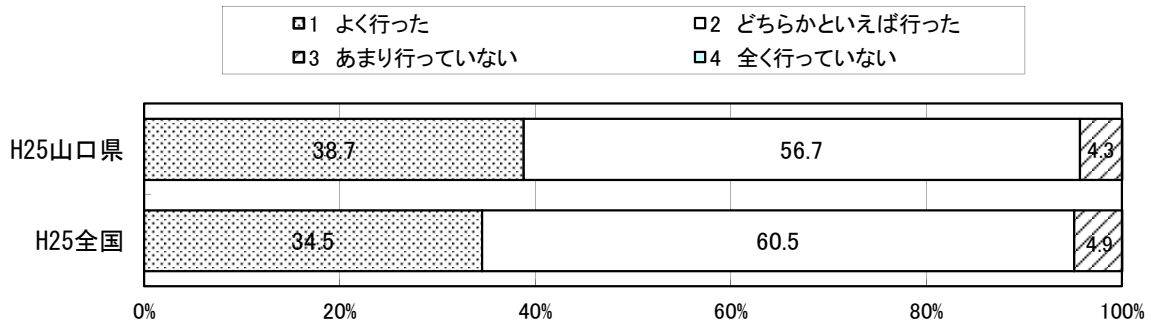
【中学校】 (106) 学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか



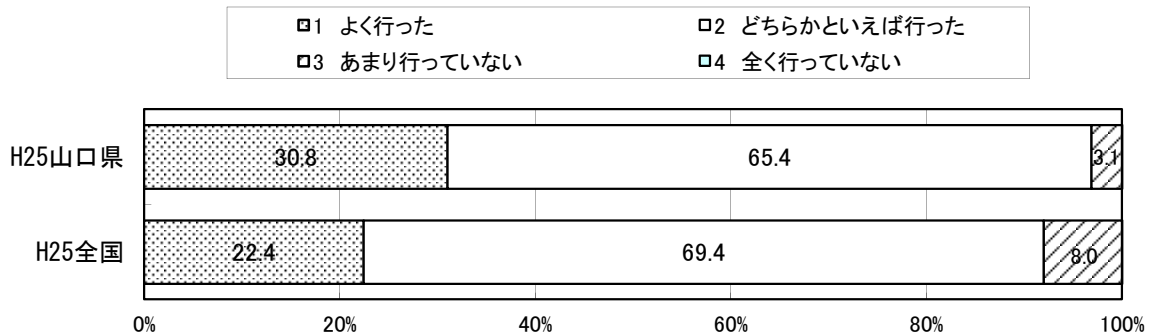
エ 考えを引き出したり、深めたりする発問や指導(今年度の新設問)

児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をした学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (37) 第6学年の児童に対して、前年度までに、児童の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか



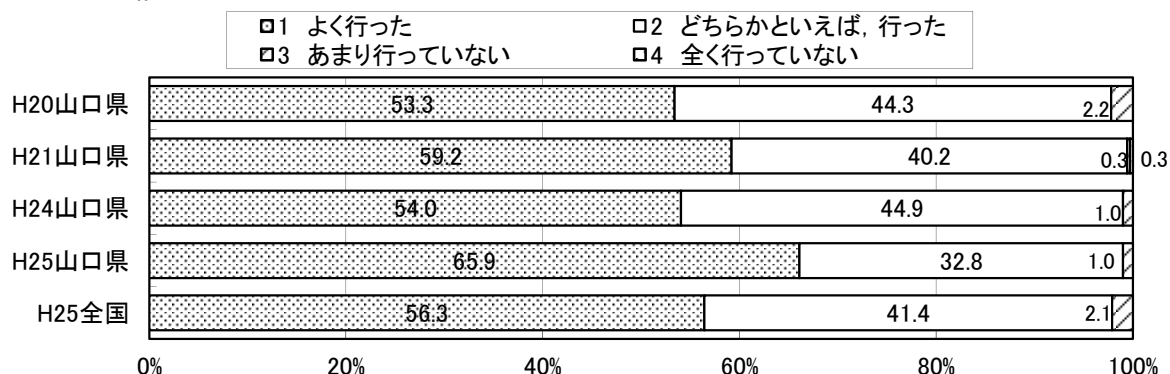
【中学校】 (31) 第3学年の生徒に対して、前年度までに、生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか



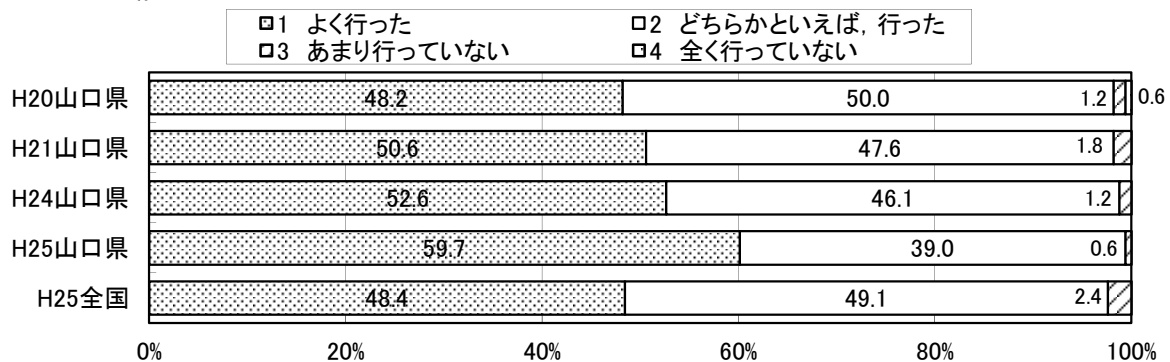
オ 学習方法(適切にノートをとるなど)に関する指導

児童生徒に対して学習方法(適切にノートをとるなど)に関する指導をした学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (41)第6学年の児童に対して、前年度までに、学習方法(適切にノートをとるなど)に関する指導をしましたか



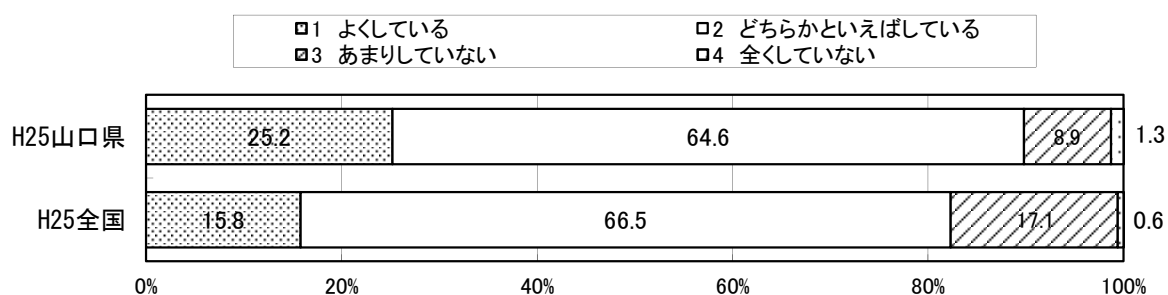
【中学校】 (35)第3学年の生徒に対して、前年度までに、学習方法(適切にノートをとるなど)に関する指導をしましたか



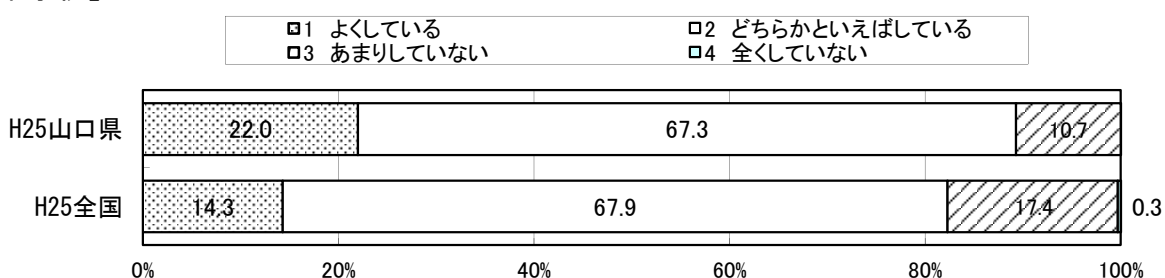
カ 知識・技能の活用に重点を置いた指導計画(今年度の新設問)

知識・技能の活用に重点を置いた指導計画を作成している学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (114)知識・技能の活用に重点を置いた指導計画を作成していますか



【中学校】 (103)知識・技能の活用に重点を置いた指導計画を作成していますか

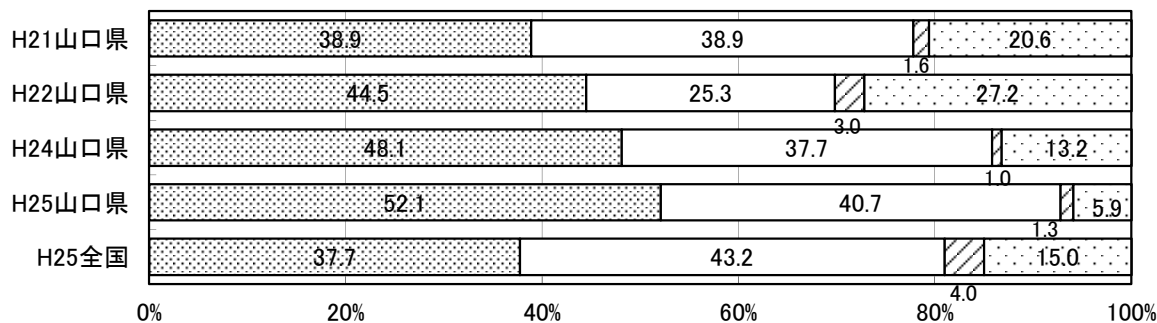


キ 学校支援ボランティア

学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者等が様々な活動に参加してくれていると回答した学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

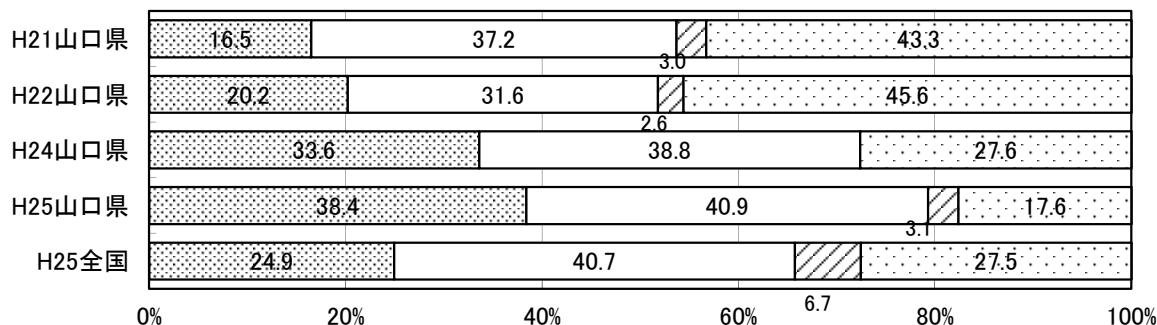
【小学校】 (92) 学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者等が様々な活動に参加してくれますか

- 1 よく参加してくれる 2 参加してくれる
3 あまり参加してくれない 4 学校支援ボランティアの仕組みがない



【中学校】 (81) 学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者等が様々な活動に参加してくれますか

- 1 よく参加してくれる 2 参加してくれる
3 あまり参加してくれない 4 学校支援ボランティアの仕組みがない

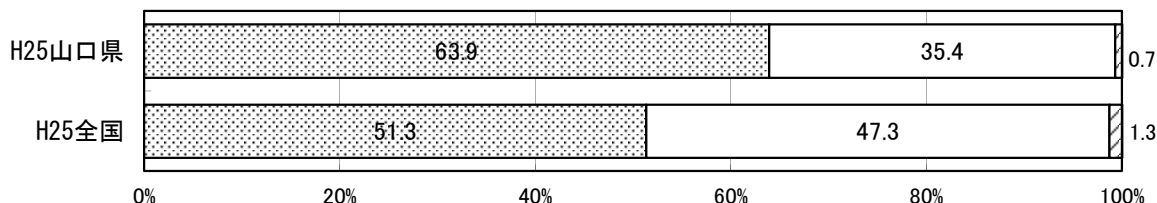


ク 学校評価(今年度の新設問)

学校評価を教育活動その他の学校運営の改善に結び付けることができている学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

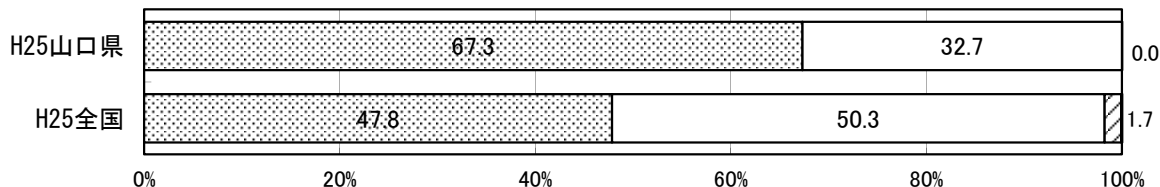
【小学校】 (107) 学校評価を教育活動その他の学校運営の改善に結び付けることができますか

- 1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う
3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない



【中学校】 (96) 学校評価を教育活動その他の学校運営の改善に結び付けることができますか

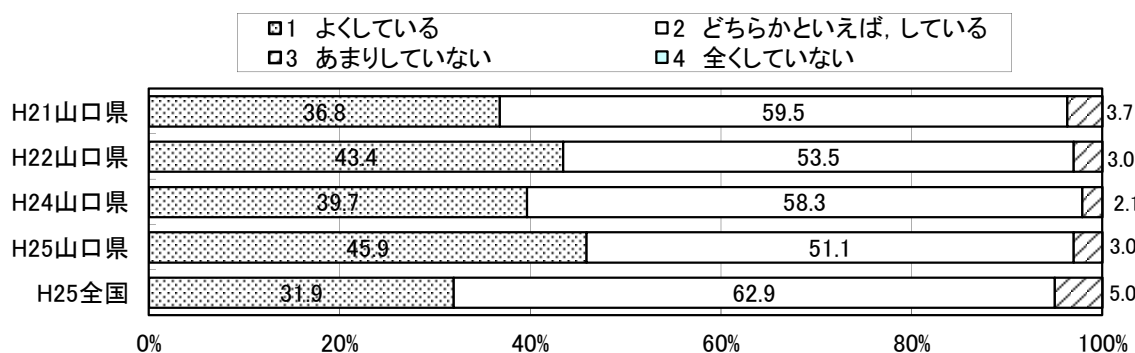
- 1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う
3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない



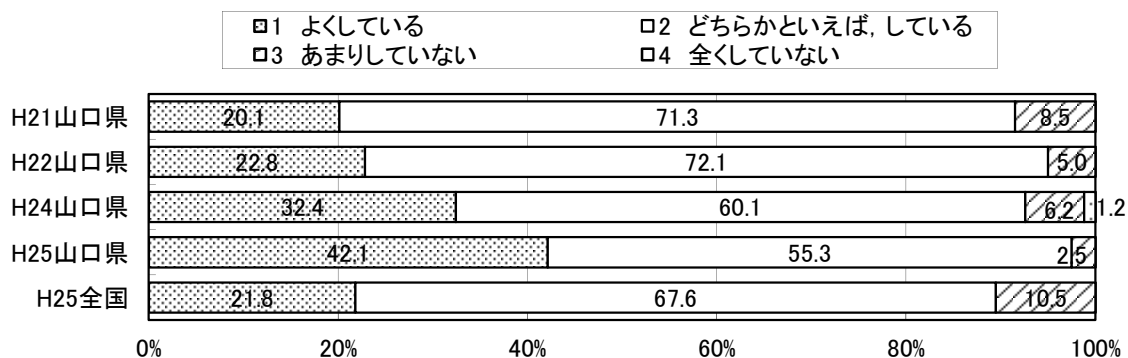
ケ 職員の研修

教職員が校内外の研修や研究会に参加し、成果を積極的に教育活動に反映させている学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】(112) 教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか



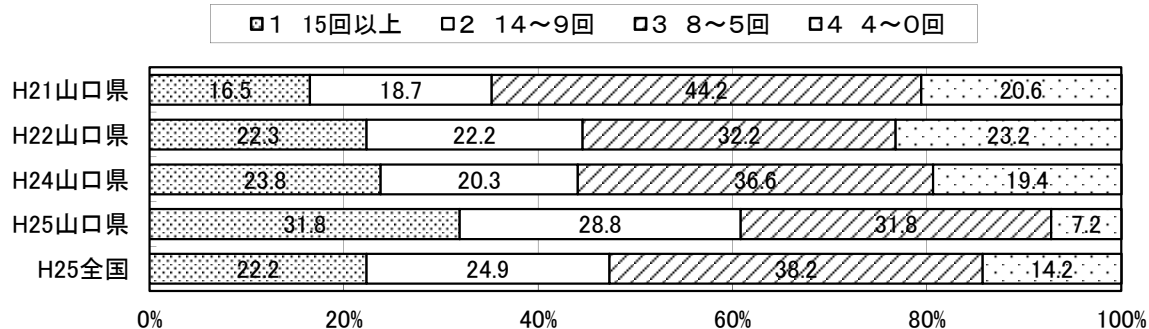
【中学校】(101) 教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか



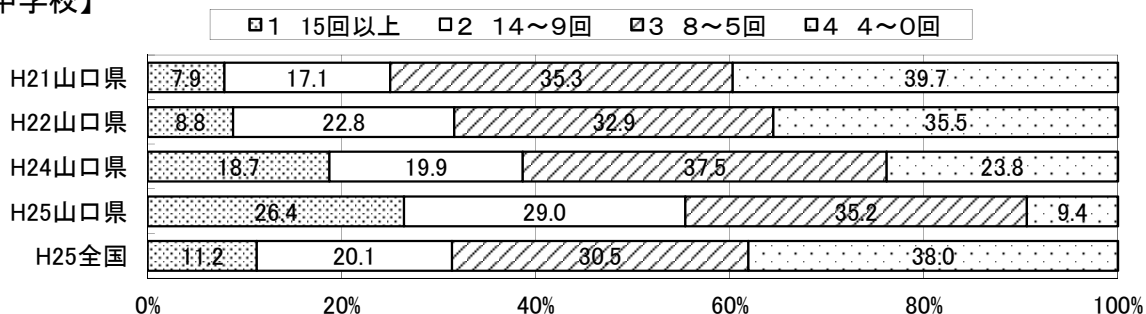
コ 授業研究を行う回数

年間5回以上の授業研究を伴う校内研修を実施している学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】(111) 授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか



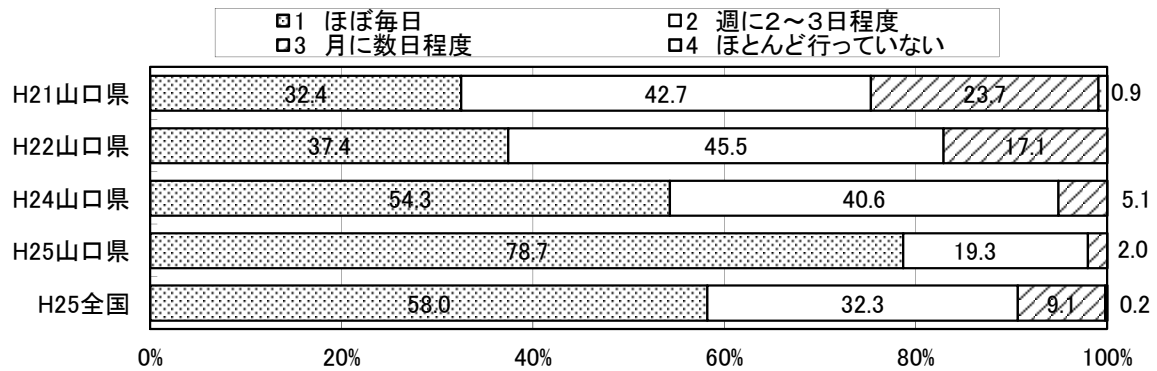
【中学校】(100) 授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか



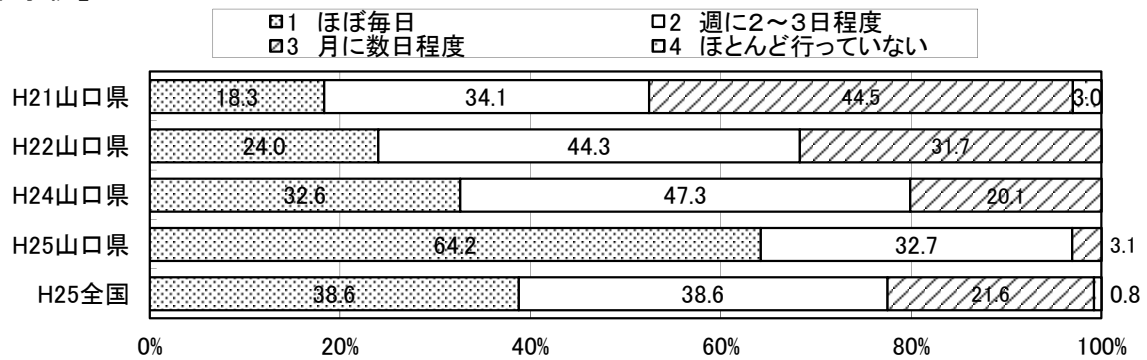
サ 校長による授業参観

校長による授業参観の頻度は、年々増加しており、全国と比べても高い傾向が見られる。

【小学校】 (118) 校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか



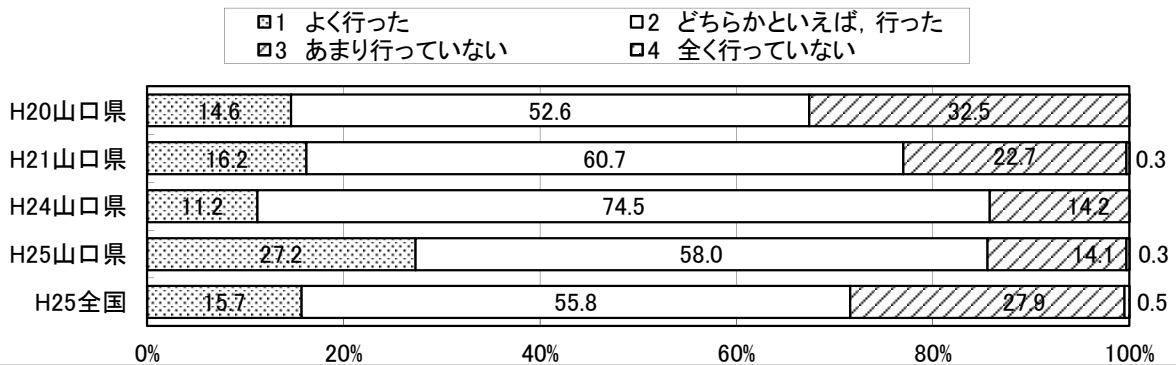
【中学校】 (108) 校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか



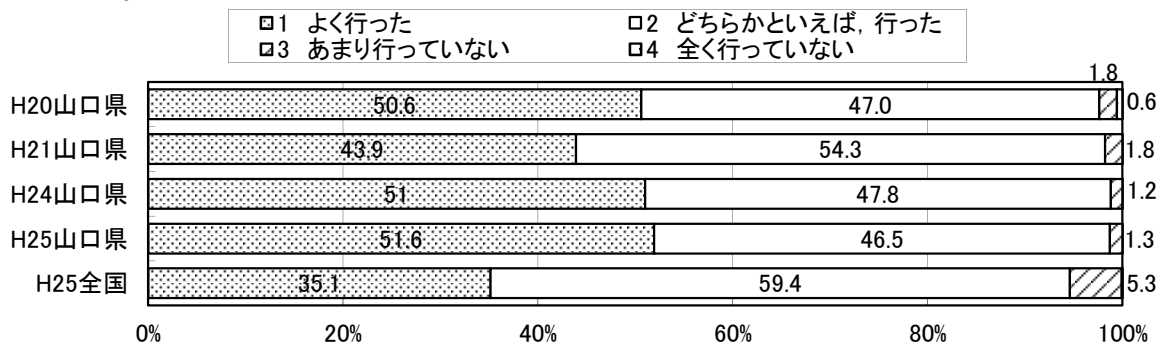
シ 将来就きたい仕事を考えさせる指導

児童生徒に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしている学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】 (39) 第6学年の児童に対して、前年度までに、児童に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか



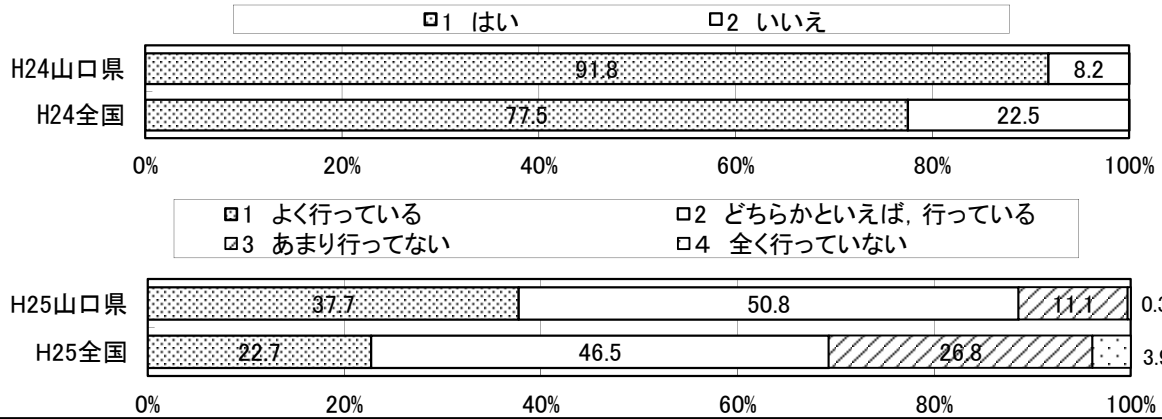
【中学校】 (33) 第3学年の生徒に対して、前年度までに、生徒に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか



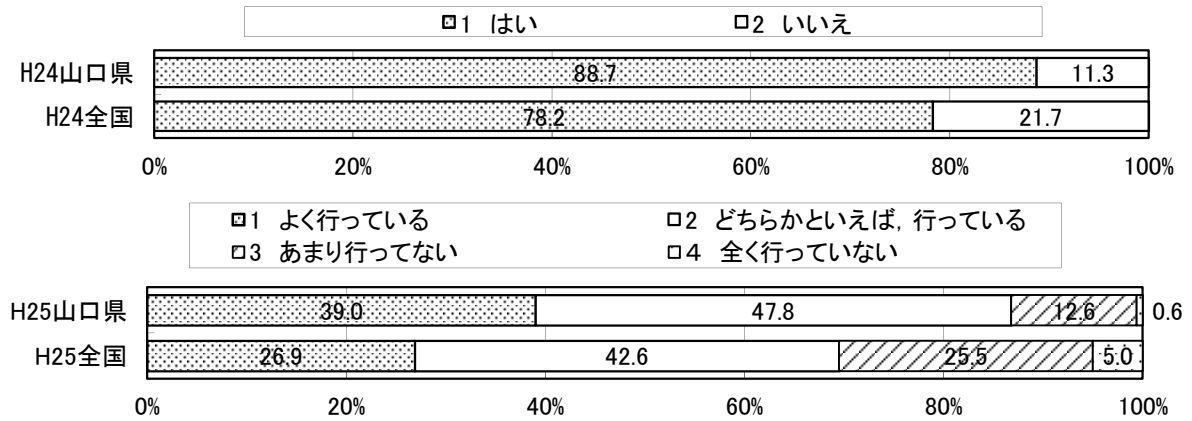
ス 小中連携

教科の指導内容や指導方法について近隣の小・中学校と連携している学校の割合は、全国と比べて高い傾向が見られる。

【小学校】(85) 教科の指導内容や指導方法について近隣の中学校と連携(教師の合同研修、教師の交流、教育課程の接続など)を行っていますか



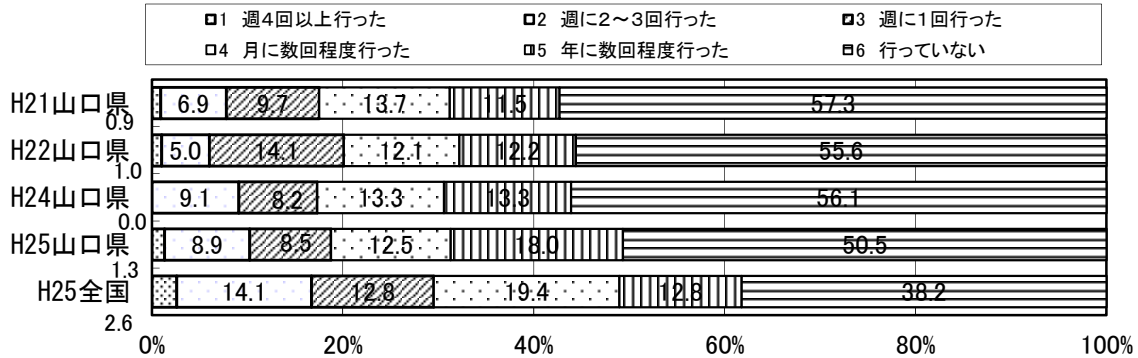
【中学校】(75) 教科の指導内容や指導方法について近隣の小学校と連携(教師の合同研修、教師の交流、教育課程の接続など)を行っていますか



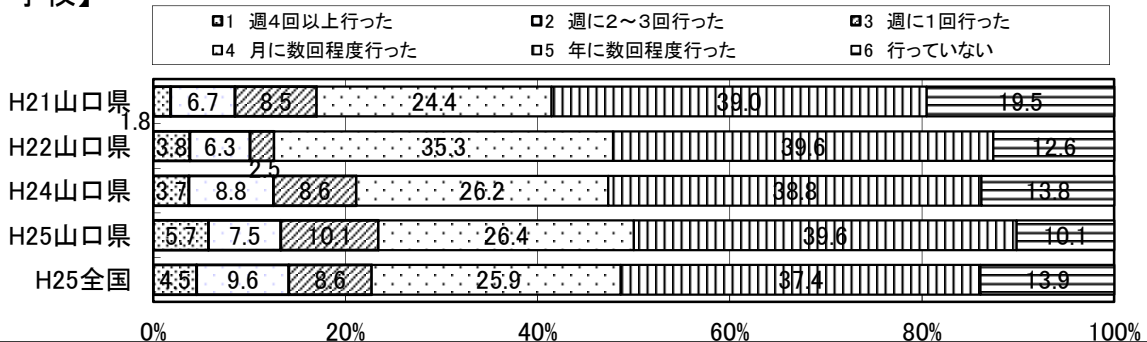
セ 放課後の補充学習

放課後を利用した補充的な学習サポートを実施した学校の割合は、小学校では全国と比べて低い傾向が見られるが、中学校では全国と比べてやや高い傾向が見られる。

【小学校】(32) 第6学年の児童に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか



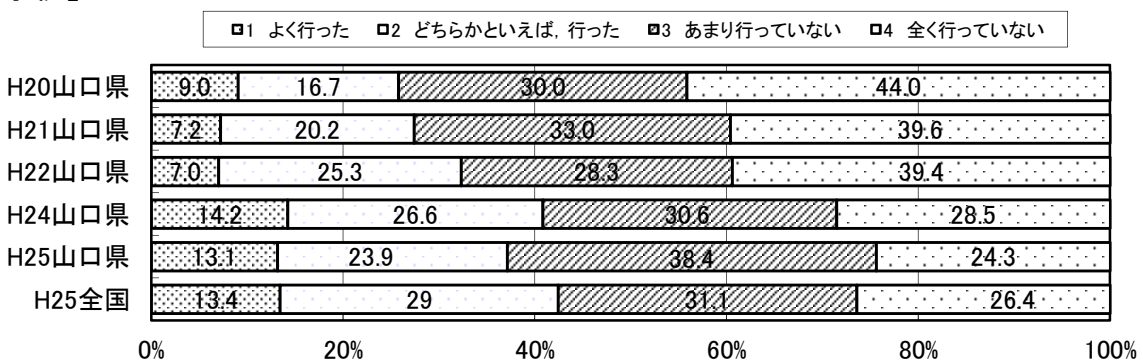
【中学校】(26) 第3学年の生徒に対して、前年度に放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか



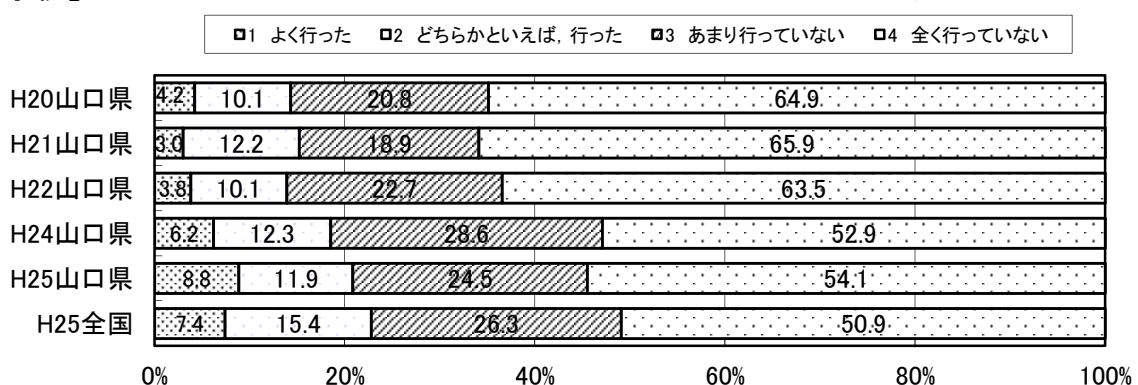
ソ ボランティア等による授業サポート

ボランティア等による授業サポートを行っている学校の割合は、全国と比べて低い傾向が見られる。

【小学校】(87) 第6学年の児童に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか



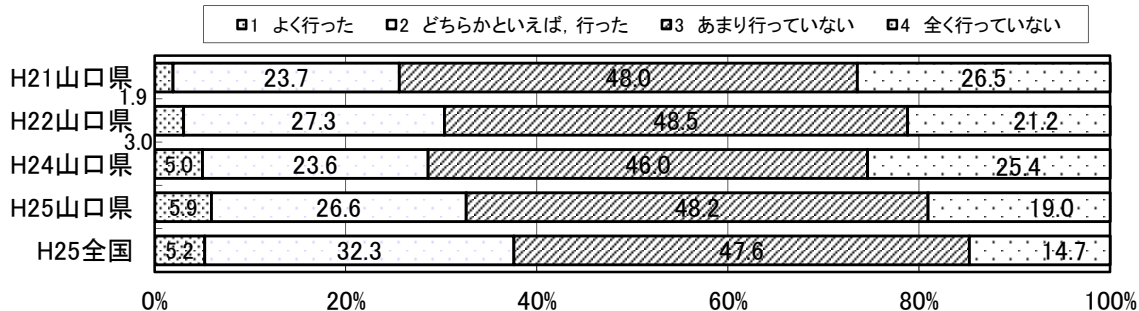
【中学校】(77) 第3学年の生徒に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか



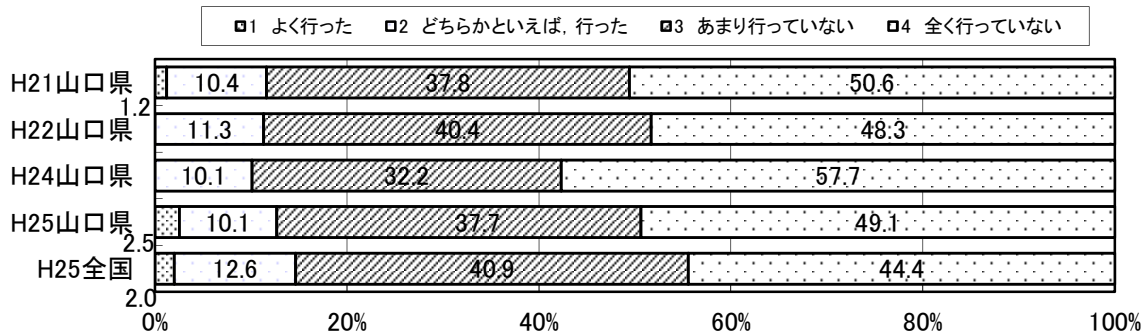
タ 博物館や図書館等を利用した授業

博物館や科学館、図書館を利用した授業を行った学校の割合は、全国と比べて低い傾向が見られる。

【小学校】(88) 第6学年の児童に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか



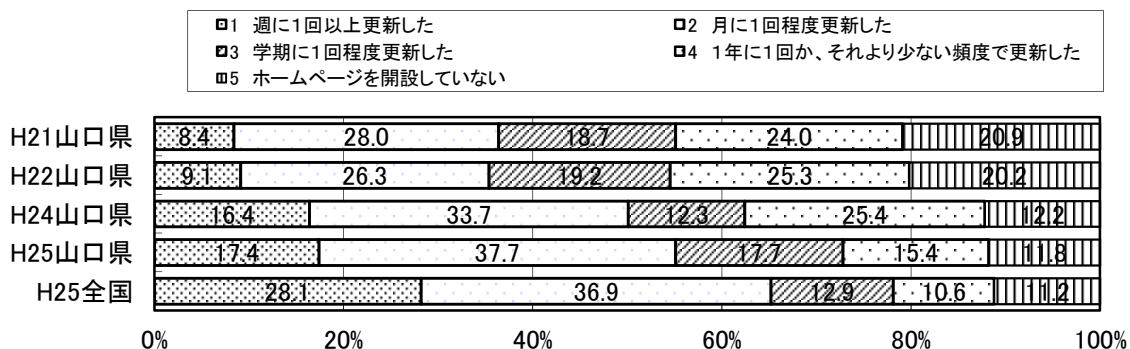
【中学校】(78) 第3学年の生徒に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか



チ ホームページの開設・更新

学校の教育活動について、ホームページを更新する頻度は、全国と比べて低い傾向が見られる。

【小学校】(105) 学校の教育活動の情報について、前年度にどれくらいの頻度でホームページを更新し、情報提供を行いましたか



【中学校】(94) 学校の教育活動の情報について、前年度にどれくらいの頻度でホームページを更新し、情報提供を行いましたか

